

消防



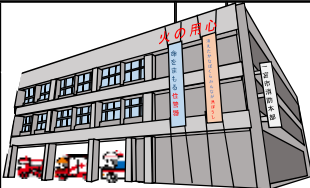
一宮市消防本部イメージキャラクター
「いさはや君」

2024 年報 No.74

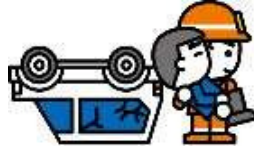
Ichinomiya City Fire Department Annual Report

一宮市消防本部

一 目 統 計

			
面積・人口・世帯数	予 算	署 所	消防職員
面積 113.82Km ² 人口 377,661人 世帯数 168,204世帯 2024年4月1日現在	一般会計予算 135,540,000千円 消防予算 4,280,075千円 2024年4月1日現在	消防本部 1 消防署 3 分署 1 出張所 8 2024年4月1日現在	条例定数 405人 現員数 400人 2024年4月1日現在

		
消防団員	消 防 車 両	1 1 9 番受信
条例定数 605人 現員数 496人 2024年4月1日現在	タンク車 16台 ポンプ車 4台 救急車 14台 はしご車 2台 救助工作車 2台 化学車 1台 その他 30台 合 計 69台 2024年4月1日現在	火 災 210件 救 急 19,288件 その他 6,701件 合 計 26,199件 2023年中

			
火 災	出火原因	救 助	救 急
建 物 42件 車 両 6件 その他 23件 合 計 71件 2023年中	1位 たばこ 12件 2位 たき火 6件 2位 こんろ 6件 3位 放火の疑い 5件 2023年中	出動件数 232件 活動件数 147件 救助人員 104件 2023年中	出動件数 20,694件 搬送人員 19,692件 2023年中

			
音 楽 隊	査察対象物	危険物施設	消防クラブ会員
隊員数 36人 2024年4月1日現在 演奏回数 25回 2023年度中	特定対象物 2,319か所 非特定対象物 2,856か所 2024年4月1日現在	製造所 3か所 貯蔵所 249か所 取扱所 149か所 2024年4月1日現在	幼年 8,106人 少年 6,503人 女性 244人 2024年4月1日現在

一宮市民憲章

わたしたちのまち一宮市は、木曽の清流と豊かな濃尾平野にはぐくまれ、先人のたゆまぬ努力により、繊維を中心として発展してきました。

わたしたちは、このまちの市民であることに誇りを持ち、互いに手をたずさえて、未来へはばたく「心ふれあう躍動のまち一宮」をつくることをめざし、ここにこの憲章を定めます。

1. **い**のちを大切にし、
だれもが安心して暮らせる 福祉のまちをつくります。
1. **ち**きゅうを愛し、
自然も人も共生できる 住みよいまちをつくります。
1. **の**びやかに青少年が育ち、
個性を生かす 教育と文化のまちをつくります。
1. **み**どり豊かなふるさとを守り、
活力ある産業のまちをつくります。
1. **や**さしさと思いやりに満ち、
夢と希望があふれるまちをつくります。

[平成 19 年 3 月 28 日制定]

は じ め に

本市消防本部は、１９４８年（昭和２３年）に消防本部・消防署を設置して以来、皆様の温かいご支援と努力の積み重ねにより、地域に根ざした防災機関として着実に発展を遂げてまいりました。

２０２０年１月に新型コロナウイルス感染症が国内で初めて確認され、本市においても３年以上にわたり感染症患者の救急搬送や消防職団員の感染防止対策など過去に経験したことがない対応を強いられましたが、２０２３年５月８日に感染症法上の位置づけが見直され、対応にも一区切りがついたと感じております。

本市においては幸いにも感染症流行中に大規模な災害は発生しませんでした。全国各地では風水害や地震などの大規模な自然災害が発生しました。

２０２４年１月１日に発生した能登半島地震では、多数の死傷者、行方不明者が発生しました。本市消防本部からも緊急消防援助隊愛知県大隊として、隊員８７名を現地に派遣し、人命救助及び被害軽減の任務にあたりました。

本市地域においても、水害や近い将来に発生が危惧されている南海トラフ巨大地震など、自然災害のリスクを抱えています。このような状況を背景に、各種災害に迅速、確実に対応していくことに加えて、市民の皆様が安全、安心して生活できることを目標として、設備、装備の充実化を図り、さらには「地域防災力」の強化に力を尽くしていく所存です。

本書は、２０２４年４月１日現在における本市の消防体制及び２０２３年中の市内で発生した火災等の実態を取りまとめて収録したものです。

ご高覧を賜り、本市消防行政の飛躍に向け、市民の皆様の一層のご理解を深めていただくための一助としていただければ幸いに存じます。

２０２４年７月

一 宮 市 消 防 本 部

○2024 年度 全国統一防火標語

守りたい 未来があるから 火の用心



○2024・2025 年度 一宮市防火標語

伝えよう 未来へつなぐ 防火の輪



○一宮市住宅用火災警報器の設置促進標語

あっ！！火事だ！！

「にげろ」のめざまし じゅうけいき



目 次

I 総 括

市 の 概 要	1
一 宮 市 の 人 口 ・ 世 帯 数	2
消 防 機 関 の 配 置	3
消 防 の あ ゆ み	4
消 防 の 主 な 行 事	7
消 防 情 勢 の 推 移	9
消 防 本 部 ・ 消 防 署 の 組 織	11
消 防 本 部 ・ 消 防 署 の 事 務 分 掌	12
消 防 団 の 組 織	13
消 防 本 部 ・ 消 防 署 の 庁 舎 現 況	14
消 防 団 の 庁 舎 現 況	15
消 防 本 部 ・ 消 防 署 車 両 の 現 勢	17
消 防 団 車 両 の 現 勢	20
消 防 音 楽 隊 の あ ゆ み	21
消 防 音 楽 隊 の 編 成	24
消 防 音 楽 隊 の 活 動 状 況	24

II 総 務

当 初 予 算 の 推 移	25
決 算 額 と 構 成 の 推 移	25
消 防 職 員 の 配 置	26
消 防 職 員 の 年 齢	28
消 防 職 員 の 勤 続 年 数	28
消 防 職 員 資 格 等 保 有 状 況	29
消 防 職 員 教 育 研 修 状 況	30
災 害 防 止	31
安 全 管 理	31
消 防 協 力 者 表 彰	31
施 設 ・ 装 備 充 実 事 業	32

III 通 信 ・ 気 象

指 令 シ ス テ ム 構 成 図	33
無 線 設 備	34
指 令 回 線 等 一 覧 表	35
月 別 119 番 受 信 状 況	36

携 帯 電 話 か ら の 月 別 119 番 受 信 状 況	37
月 別 気 象 状 況	38
一 宮 市 の 警 報 ・ 注 意 報 発 表 基 準	38

IV 消 防 団

消 防 団 の 現 況	39
消 防 団 及 び 消 防 団 員 の 状 況	39
消 防 団 の 活 動 状 況	39
団 員 報 酬 額	40
費 用 弁 償	40
消 防 団 員 の 退 職 状 況	40
消 防 団 員 の 新 任 状 況	40
消 防 団 員 の 勤 続 年 数	40
消 防 団 員 の 職 業 構 成 と 就 業 形 態	40
消 防 団 員 の 年 齢	41

V 予 防

火 災 予 防 普 及 活 動 状 況	43
幼 年 ・ 少 年 ・ 女 性 消 防 ク ラ ブ の 現 況	43
街 頭 消 火 器 設 置 状 況	44
街 頭 消 火 器 火 災 使 用 状 況	45
査 察 対 象 物 数	46
各 種 届 出 件 数	47
用 途 別 同 意 建 築 物 数	48
危 険 物 施 設 数	49
指 定 数 量 の 倍 数 ・ 類 別 危 険 物 施 設 数	50
危 険 物 施 設 の 設 置 ・ 変 更 許 可 等	51
タ ン ク 検 査 状 況	51
危 険 物 施 設 届 出 等 状 況	51

VI 火 災

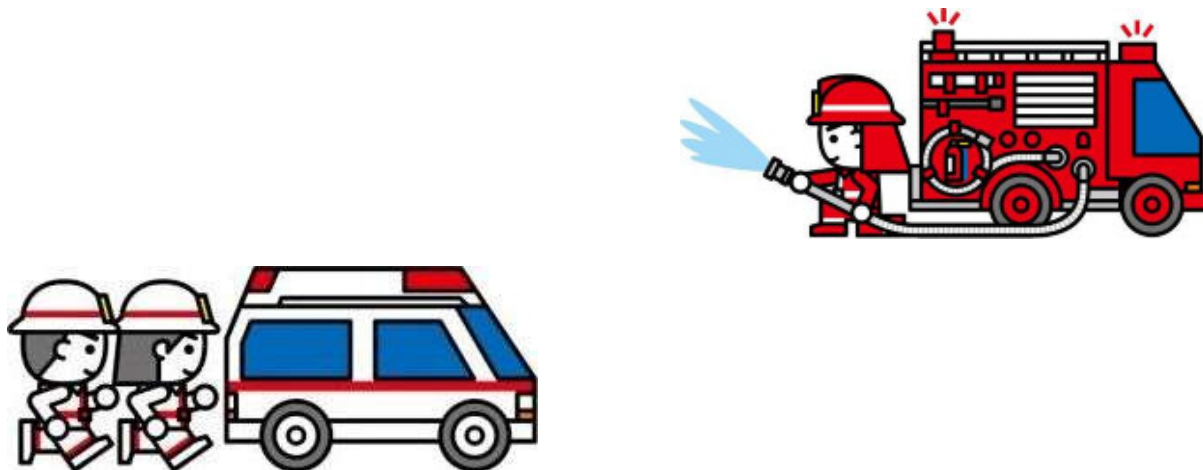
火 災 の 概 況	52
出 火 原 因	53
建 物 用 途 別 ・ 原 因 別 件 数	54
連 区 ・ 月 別 の 火 災 件 数	55
過 去 10 年 間 の 火 災 発 生 件 数	57
高 速 道 路 の 火 災	58

VII 警 防

消 防 車 両 の 配 置 状 況	59
災 害 種 別 の 出 動 状 況	60
月 別 庁 外 業 務 活 動 状 況	61
消 防 活 動 用 資 器 材 の 配 置	62
消 防 水 利 の 現 況	64
応 援 協 力 計 画	65
緊 急 消 防 援 助 隊	66

VIII 救 急 ・ 救 助

過 去 10 年 間 の 救 急 活 動 状 況	69
曜 日 ・ 月 別 救 急 出 動 件 数	70
曜 日 ・ 月 別 救 急 搬 送 人 員	71
連 区 別 救 急 出 動 件 数	72
連 区 別 救 急 搬 送 人 員	73
現 場 到 着 所 要 時 間 別 救 急 出 動 件 数	74
病 院 収 容 所 要 時 間 別 救 急 搬 送 人 員	74
年 齢 区 分 ・ 傷 病 程 度 別 救 急 搬 送 人 員	75
救 急 高 度 化 の 推 移	76
救 急 隊 員 の 行 っ た 応 急 処 置 等 件 数	77
高 速 道 路 の 救 急 活 動 状 況	79
応 急 手 当 等 の 普 及 活 動 状 況	80
救 助 活 動 状 況	81
月 別 救 助 出 動 状 況	82
救 助 訓 練 等 実 施 状 況	83



總括



市の概要

一宮市は、広大な濃尾平野のほぼ中央に位置し、温和な気候、風土に恵まれ、早くから発展してきました。

1921 年（大正 10 年）9 月 1 日に市制を施行、1940 年（昭和 15 年）に葉栗村、西成村と合併して市域を拡大し、近代都市としての形態を整えるに至りました。

そして、1955 年（昭和 30 年）1 月に丹陽村と浅井町、4 月に北方村、大和町、今伊勢町、奥町、萩原町、千秋村とそれぞれ合併し、さらに 2005 年（平成 17 年）4 月に尾西市、木曽川町と合併し現在の 113.82 km²の都市が実現しました。

2024 年（令和 6 年）4 月 1 日現在、人口 377,661 人、世帯数 168,204 世帯となり、市北部から西部へと約 18 キロメートルにわたって接する木曽川がはぐくんだ豊かな自然や、これまで蓄積された歴史・文化を礎に、安心・元気・協働の基本理念のもと、「木曽の清流に映え、心ふれあう躍動都市 一宮」を将来像としたまちづくりを目指し躍進を続けています。

愛知県



一宮市



■位置：北緯 35 度 18 分、東経 136 度 48 分

■面積：113.82 km²

東西 15.3 km、南北 13.3 km

■人口：377,661 人

男 184,259 人 女 193,402 人

■世帯数：168,204 世帯

■人口密度：3,318 人/km²

(2024 年 4 月 1 日現在)

■Location: Lat. 35° 18' N & Long. 136° 48' E

■Area: 113.82 km²

East-West: 15.3 km North-South: 13.3 km

■Population: 377,661 people;

Male: 184,259 people, Female: 193,402 people

■Number of households: 168,204 households

■Population density: 3,318 people/km²

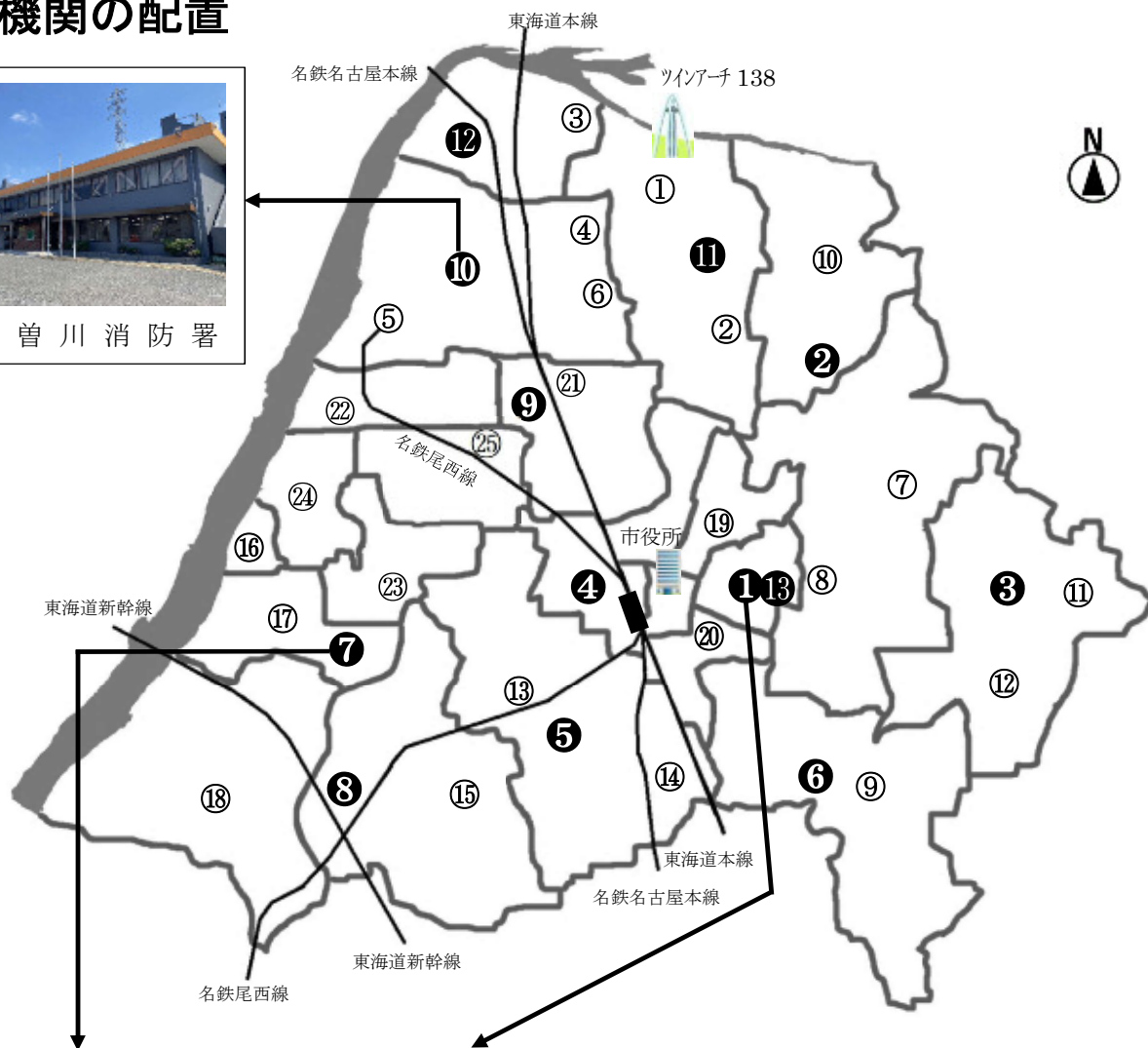
(As of April 1, 2024)

一宮市の人口・世帯数

2024年4月1日現在

区 分	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
合 計	168,204	377,661	184,259	193,402
宮 西	5,252	11,495	5,530	5,965
貴 船	5,294	11,329	5,446	5,883
神 山	7,481	15,669	7,627	8,042
大 志	2,425	4,896	2,310	2,586
向 山	4,232	9,181	4,467	4,714
富 士	4,394	9,368	4,518	4,850
葉 栗	6,904	16,140	7,901	8,239
西 成	14,699	33,892	16,605	17,287
丹 陽 町	13,130	28,458	14,336	14,122
浅 井 町	8,361	18,980	9,153	9,827
北 方 町	3,922	9,219	4,485	4,734
大 和 町	19,082	42,105	20,611	21,494
今 伊 勢 町	11,983	26,506	12,932	13,574
奥 町	5,989	14,041	6,757	7,284
萩 原 町	7,798	17,742	8,554	9,188
千 秋 町	7,021	17,001	8,312	8,689
起	1,502	3,270	1,597	1,673
小 信 中 島	4,512	10,641	5,186	5,455
三 条	5,936	13,404	6,450	6,954
大 徳	4,593	10,160	5,008	5,152
朝 日	5,300	12,053	5,889	6,164
開 明	3,632	8,217	4,010	4,207
木 曾 川 町	14,762	33,894	16,575	17,319

消防機関の配置



※詳しくはこちらをご覧ください

一宮市公式ウェブサイト内
地図情報サイト「138 マップ」

<https://www.sonicweb-asp.jp/ichinomiya>

【施設・地域情報】



【消防施設】



消防本部・消防署・出張所・倉庫	
① 消防本部 一宮消防署本署	⑦ 尾西消防署 ⑧ 萩原消防出張所
② 浅井・西成消防出張所	⑨ 今伊勢・奥消防出張所
③ 千秋消防出張所 消防署整備工場	⑩ 木曽川消防署 ⑪ 葉栗消防出張所
④ 八幡消防分署	⑫ 北方消防出張所
⑤ 大和消防出張所	⑬ 緑消防倉庫
⑥ 丹陽消防出張所	

分団庁舎			
北部 方面隊	東部 方面隊	南部 方面隊	西部 方面隊
① 葉栗北	⑦ 西成北	⑬ 大和西	⑲ 真清北
② 葉栗南	⑧ 西成南	⑭ 大和東	⑳ 真清南
③ 北方	⑨ 丹陽	⑮ 萩原	㉑ 今伊勢
④ 木曽川北	⑩ 浅井	⑯ 起	㉒ 奥
⑤ 木曽川西	⑪ 千秋北	⑰ 大徳	㉓ 三条
⑥ 木曽川東	⑫ 千秋南	⑱ 朝日	㉔ 小信中島
			㉕ 開明

消防のあゆみ

(一):旧一宮市消防本部

(尾):旧尾西市消防本部

(木):旧木曽川町消防本部

昭和23年 3月(一)	消防組織法施行により一宮市消防本部を創設し、従来の常備消防部を消防署に昇格
昭和23年 3月(木)	消防組織法施行により警察機関から分離した消防団発足
昭和25年11月(一)	消防庁舎(旧庁舎)が新柳通1の29地内(現本町1丁目)に完成
昭和25年12月(一)	市を縦断する東海道線の西部地区警備体制強化のため、八幡出張所を開所
昭和30年 1月(尾)	中島郡起町と朝日村が合併し市制を施行、尾西市が誕生と同時に尾西市消防団を設置、1団制6分団、消防ポンプ自動車6台、団員195名で発足
昭和30年 4月(尾)	尾西市に中島郡今伊勢町開明地区を編入、境界変更に伴い消防団を再編、1団制7分団、消防ポンプ自動車7台、団員227名で再発足
昭和33年 9月(一)	消防署に救護隊を新設し救急業務を開始
昭和33年10月(尾)	市総務課に中短波無線電話を設置
昭和35年 4月(一)	奥出張所を奥町字下口西地内に開所
昭和35年 9月(尾)	市総務課に職員7名をもって常備消防体制が発足
昭和35年10月(尾)	尾西市消防本部設置条例を制定
昭和35年12月(一)	萩原出張所を萩原町萩原地内に開所
昭和36年 9月(一)	浅井出張所を浅井町東浅井地内に開所 東部出張所を千秋町佐野地内に開所 なお敷地内に整備工場を併設し、業務を開始
昭和37年 4月(尾)	消防本部職務規則を制定し救急業務開始
昭和37年 9月(一)	南部出張所を丹陽町猿海道地内、北部出張所を大字更屋敷地内に開所
昭和39年 3月(尾)	昭和35年制定の消防本部設置条例を廃止し、新たに消防本部・署設置条例を制定
昭和39年 9月(尾)	昭和37年制定の消防本部職務規則を廃止し、新たに消防本部組織及び職務規則並びに消防署職務規程を制定
昭和40年 6月(尾)	消防庁舎が東五城地内に完成(旧庁舎)
昭和43年 4月(一)	消防庁舎(本部・本署)が花祇通6丁目(現庁舎)に完成
昭和43年 4月(木)	政令指定により消防本部(署)発足・消防庁舎(旧庁舎)完成
昭和45年 2月(木)	救急車(兼広報車)を購入し救急業務開始
昭和53年 5月(木)	消防庁舎が黒田地内に完成(現木曽川署)
昭和55年 1月(一)	大和出張所を大和町荻安賀地内に開所
昭和57年 1月(一)	西成出張所を大字西大海道地内に開所

昭和57年 6月(尾)	消防本部組織及び職務規則並びに消防署職務規程を改正し、消防本部は庶務係、消防係、予防係の3係、消防署は警備第1・2係、通信第1・2係、整備係の5係
昭和61年 1月(一)	今伊勢消防出張所を今伊勢町馬寄地内に開所 出張所の名称が変更され、南部出張所が丹陽出張所に、東部出張所が千秋出張所になり、出張所の名称を「消防出張所」と改称
昭和62年 3月(一)	葉栗消防出張所を大字大毛地内に救急業務を主体として開所
昭和63年 1月(一)	消防署八幡消防分署に部隊を増強、東西の出動体制を確立
昭和63年12月(尾)	消防本部及び消防署の組織に関する規則・規程を新たに制定
平成元年10月(一)	大和消防出張所に救急隊を配置
平成元年11月(尾)	消防庁舎が西五城地内に完成(現尾西署)消防緊急通信指令施設(I型)及び消防団緊急伝達システム運用開始
平成 2年 3月	愛知県下広域消防相互応援協定締結
平成 2年 4月(一)	消防本部の組織改革を行い、予防防災課を新設、従来の管理課を総務課と改称
平成 2年 5月	尾張西北部地区消防相互応援協定締結
平成 3年 4月(一)	北部消防出張所が北方消防出張所になり、北方町北方地内に開所 葉栗消防出張所に消防隊を配置
平成 4年 3月(一)	消防緊急通信指令システムを導入し、情報連絡体制を確立 市民への防災思想普及を目指し「一宮市民防災センター」を開所
平成 5年 3月(木)	消防緊急通信指令施設(I型)を運用開始
平成 5年 4月(尾)	消防本部の組織に関する規則を改正、消防署の組織に関する規程を改正
平成 5年 4月(一)	救急救命士1名、救急Ⅱ課程修了者3名により、高規格救急自動車の運用開始
平成 5年 8月(一)	救急救命率向上を目指し、生体情報伝送装置を導入
平成 7年 6月(一)	緊急消防援助隊発足 本市消防は救急部隊を編成登録
平成 8年 1月(木)	消防庁舎車庫増築、救急救命士2名により高規格救急自動車運用開始
平成 9年 3月(一)	浅井消防出張所を浅井町小日比野地内に移転
平成10年12月(一)	千秋消防出張所を千秋町佐野字加村地内に移転
平成11年 4月(一)	東海北陸自動車道の開通に伴い、葉栗消防出張所に救助隊を配置
平成12年11月(尾)	聴覚障害者用119番受信ファクシミリの導入
平成13年 4月(一)	消防本部の組織改革を行い、予防防災課予防防災係を予防係と防災係に分化
平成14年 3月(尾)	消防緊急通信指令施設(I型)を更新
平成14年 4月(一)	千秋消防出張所に救急隊を配置し、救急隊7隊すべて高規格救急自動車で運用
平成14年 4月(尾)	消防本部及び消防署の組織に関する規則を改正し予防係を予防防災係、警備係を火災救助係とした。
平成15年 4月(一)	緊急消防援助隊に消火部隊を編成登録、救急部隊を追加編成登録

平成16年 8月	市町合併を前に消防緊急通信指令システムを更新し、一宮市消防本部と木曽川町消防本部が共同通信運用開始
平成17年 4月	一宮市、尾西市、木曽川町との合併に伴い、一宮市消防本部はそのまま、旧尾西市消防本部は尾西消防署、旧木曽川町消防本部は木曽川消防署に名称変更
平成19年 4月	一宮市消防団3団(一宮・尾西・木曽川)の報酬、費用弁償、階級を統一
平成20年 4月	一宮市消防団3団の連合を一団に統合
平成21年 4月	八幡消防分署に特別救助隊を、丹陽消防出張所に救急隊を配置 女性消防吏員を初採用 一宮市消防団第7方面隊(木曽川)を再編、30分団を26分団とした。
平成23年 4月	萩原消防出張所庁舎移転に伴い、救急隊を配置 尾西消防署に特別消防隊を配置
平成24年 3月	消防緊急通信指令システム部分更新
平成24年 4月	一宮市消防団を再編、26分団を25分団、7方面隊を4方面隊とし、尾西地区の分団名称を変更
平成25年 4月	今伊勢消防出張所と奥消防出張所の統合に伴い、今伊勢・奥消防出張所を開所し、救急隊を配置
平成27年 3月	「一宮市民防災センター」を閉所
平成28年 3月	消防緊急通信指令システム部分更新 消防救急デジタル無線設備整備
平成28年 4月	「一宮市・稲沢市消防指令センター」を運用開始 八幡消防分署の特別救助隊を一宮消防署本署に配置 消防署の組織に関する規程を改正、従来の一宮消防署管理グループを管理課と改称
平成29年 3月	一宮消防署本署に支援車を導入
平成29年 4月	浅井消防出張所と西成消防出張所の統合に伴い、浅井・西成消防出張所を開所し、救急隊を配置 一宮消防署本署に特別消防隊を配置
平成31年 3月	消防緊急通信指令システム部分更新
令和 2年 2月	旧丹陽消防出張所を解体し、訓練スペースを整備
令和 2年 10月	Net119緊急通報システムの運用を開始
令和 3年 3月	消防緊急通信指令システム部分更新 一宮消防署本署に救助資機材搬送車を導入
令和 3年 4月	一宮消防署本署に高度救助隊を配置 木曽川消防署に特別救助隊を配置
令和 4年 3月	消防緊急通信指令システム部分更新
令和 4年 4月	消防本部の組織に関する規則を改正し、一宮消防署管理課と総務課内の施設装備担当を統合して消防救急課を創設、消防救急課内に普通勤務の救急隊を配置 消防団員の処遇改善として、年額報酬に加え出動報酬を創設
令和 5年 1月	消防緊急通信指令システム部分更新
令和 5年 12月	消防緊急通信指令システム部分更新

消防の主な行事

(2023年4月1日～2024年3月31日)

2023年			
月	日	行 事 名	実 施 場 所
4月	9日	消防団員任命式	尾西消防署
5月	3日～5日	リバーサイドフェスティバル	138タワーパーク
	25日	消防本部安全衛生委員会上半期	消防本部
	28日	愛知県尾張水害予防組合水防・防災訓練	稲沢市
6月	1日	岐阜県防災航空隊及び3消防本部合同水難救助訓練	羽島郡笠松町港町 笠松みなと公園 木曽川及び木曽川河川敷一帯
	4日	浅井町連区防災訓練	浅井北小学校、浅井中小学校、 浅井南小学校
	6日・13日 20日・27日	熱中症予防啓発活動 住宅用火災警報器に関する街頭アンケート	テラスウォーカー宮、アピタパワー木曽川 店、ピアゴ尾西店、ピアゴパワー妙興寺店
	7日	危険物講習会	尾西消防署
	11日	第23回中学生と消防音楽隊のふれあいコンサート	一宮市民会館
	18日	第19回一宮市消防団操法大会	九品地公園競技場
	21日・28日	環境センターにおける救助訓練	一宮市環境センター
7月	3日～7日 10日	七夕まつり開催に伴う小規模飲食店特別査察	七夕まつり特別警戒区域に準ずる地域の 小規模飲食店等
	25日	消防職員委員会	消防本部
8月	5日	第68回愛知県消防操法大会	新城市総合公園競技場
	8日	令和5年度少年消防クラブ員県消防学校一日入校	愛知県消防学校
9月	9日	一宮市救急フェア	イオンモール木曽川
	14日	三市消防本部合同水難救助訓練	奥町字堤下一地内 木曽川及び木曽川左岸河川敷
	22日・23日	尾三消防本部との土砂災害対応合同訓練	尾三消防本部訓練場
	23日	消防団員研修会	尾西消防署
10月	18日～ 11月29日	児童防火作品入賞作品展示	中央図書館、尾西図書館、木曽川庁舎
	22日	奥町連区防災訓練	奥小学校
	25日	緊急消防援助隊愛知県大隊合同訓練	ハッピーネス・ヒル・幸田(幸田町)
	28日	大和町連区防災訓練	大和西小学校
	29日	朝日連区防災訓練	朝日公民館

(2023年4月1日～2024年3月31日)

2023年

月	日	行 事 名	実 施 場 所
11月	3日	大徳連区防災訓練	大徳小学校
	5日	一宮市消防団観閲式	尾西河川敷グラウンド
	6日	消防本部安全衛生委員会下半期	消防本部
	9日	令和5年度秋季火災予防運動消防訓練	一宮市役所本庁舎夢織広場
	11日・12日	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練	やなぎだ植物公園ほか(石川県能登町)
	12日	第45回一宮市消防音楽隊定期演奏会	一宮市民会館
	12日	今伊勢町連区防災訓練	今伊勢小学校
	12日	宮地花池6町内会合同防火防災訓練	彦田公園
	14日	警察等合同危険物車両路上立入検査	毛受地内主要地方道岐阜稲沢線
	16日・17日	名古屋市消防局指揮隊との合同訓練	名古屋市消防局中消防署
	17日	尾張西北部地区消防合同訓練	豊田合成株式会社平和町工場(稲沢市)
	19日	開明連区防災訓練	尾西運動場、開明公民館
	20日・21日	令和5年度警防技術発表会	尾西消防署
	26日	起連区防災訓練	起小学校
12月	8日	救急車適正利用啓発活動	テラスウォーク一宮
	11日・12日	岐阜市消防本部高度救助隊との合同訓練(NOBIプロジェクト)	岐阜市消防本部岐阜南消防署
	13日～15日 18日・19日	年末特別査察	バロー一宮西ショッピングセンター、ピアゴ尾西店、ピアゴパワー妙興寺店、MEGAドン・キホーテUNY一宮大和店、テラスウォーク一宮、ビバホーム一宮、エディオン一宮本店、一宮ニッケ・コーナンプラザ、アピタ木曽川店、イオンモール木曽川、名鉄百貨店一宮店
	29日・30日	消防団年末特別警戒	各管轄
2024年			
1月	28日	貴船連区防災訓練	貴船小学校
2月	15日・16日	岐阜市消防本部消防隊との合同訓練(NOBIプロジェクト)	岐阜市消防本部岐阜南消防署
	16日	文化財防火パトロール	龍光寺
	17日・20日	名古屋市消防局特別消防隊第一方面隊との合同訓練	名古屋市消防局特別消防隊第一方面隊
	20日	尾張西北部広域二次救急医療圏 症例検討会	消防本部
	27日	甲種防火管理再講習会	消防本部
3月	5日	一宮市女性消防クラブ防火パトロール	テラスウォーク一宮、神山連区

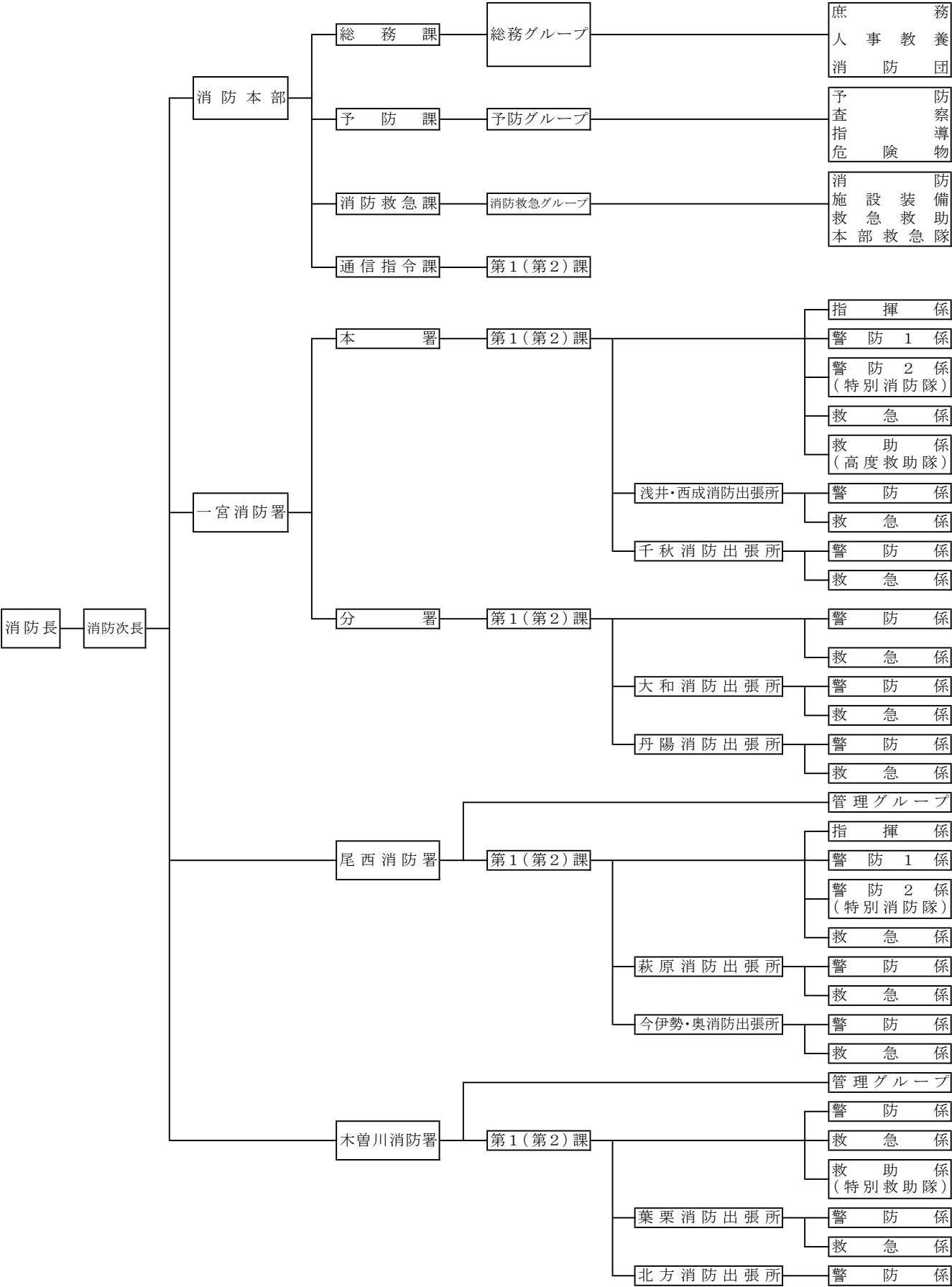
消防情勢の推移

	年別	市 勢		消（防） （年 度 予 算） （千 円）	職員(実員)		水利(公設のみ)		
		人 口	世 帯		消 防 吏 員	そ の 他	消 火 栓	防 火 井 戸	防 火 水 槽
旧一宮市	平成14年	280,778	94,064	2,730,724	269	1	2,794	374	274
	平成15年	281,772	95,888	3,536,546	265	1	2,854	373	276
	平成16年	283,079	98,013	2,555,423	265	1	2,895	370	278
旧尾西市	平成14年	58,932	19,264	587,803	63	3	581	185	23
	平成15年	58,901	19,518	719,320	63	3	604	227	23
	平成16年	59,006	19,894	580,935	63	2	618	227	23
旧木曾川町	平成14年	31,848	10,666	410,040	40	1	224	26	75
	平成15年	32,065	10,834	535,346	42	1	224	26	75
	平成16年	32,340	11,052	403,905	44	1	224	26	75
一宮市	平成17年	377,216	133,401	3,642,931	364	3	3,784	621	373
	平成18年	378,725	135,786	3,453,484	367	2	3,818	619	377
	平成19年	381,036	138,435	3,552,094	369	1	3,841	615	377
	平成20年	383,308	141,180	3,532,269	368	1	3,868	613	377
	平成21年	384,706	143,259	3,420,599	368	1	3,886	612	377
	平成22年	385,772	144,838	3,449,748	374	1	3,910	611	377
	平成23年	386,132	146,178	3,566,530	383	1	3,946	611	377
	平成24年	386,390	147,585	3,608,915	388	1	3,960	608	377
	平成25年	386,447	148,759	3,496,663	388		3,978	607	377
	平成26年	386,429	150,754	3,453,097	386	1	3,980	606	377
	平成27年	386,410	152,651	4,650,533	382	1	3,988	605	375
	平成28年	386,094	154,692	3,934,001	389		4,005	603	375
	平成29年	386,105	156,693	3,716,700	389		4,017	603	375
	平成30年	385,777	158,534	4,263,243	390		4,023	603	375
	令和元年	385,160	160,426	4,049,916	396		4,032	603	375
	令和2年	384,790	162,551	4,080,905	400		4,040	603	376
	令和3年	383,582	164,198	3,979,486	401		4,053	602	381
	令和4年	381,366	164,965	4,104,305	404		4,066	602	383
	令和5年	379,538	166,564	4,052,283	398		4,076	602	384
	令和6年	377,661	168,204	4,280,075	399	1	4,086	602	384

(備考) 各年4月1日の数値
令和3年から40㎡未満の防火水槽も水利数に計上

	年別	火 災				救 急		救 助		消 防 団	
		火災 件数	損害 額 (千円)	死 者	負 傷 者	出 動 件 数	搬 送 人 員	出 動 件 数	救 助 人 員	消 防 団 数	団 員 数 (実員)
旧一宮市	平成14年	152	300,597	5	6	8,308	8,375	127	59	1	316
	平成15年	145	369,009	1	10	9,055	9,009	152	66	1	316
	平成16年	154	219,349	2	24	9,721	9,708	167	65	1	319
旧尾西市	平成14年	37	69,740	3	5	1,452	1,486	20	17	1	153
	平成15年	30	28,574		3	1,662	1,678	15	18	1	151
	平成16年	38	15,981		4	1,807	1,815	28	11	1	152
旧木曾川町	平成14年	17	31,124	1	3	864	861	5	8	1	123
	平成15年	10	44,743		1	856	855	5	3	1	118
	平成16年	12	20,938			1,000	1,006	7	4	1	117
一宮市	平成17年	160	284,098	7	9	13,600	13,407	156	63	3	582
	平成18年	169	823,324	5	35	13,622	13,346	171	78	3	587
	平成19年	199	496,587	9	19	13,784	13,444	213	83	3	583
	平成20年	164	120,129	10	15	13,478	12,935	183	103	1	580
	平成21年	162	166,070	5	27	14,007	13,403	203	99	1	562
	平成22年	131	121,566	8	20	14,786	14,078	195	76	1	543
	平成23年	131	162,609	7	15	15,692	14,887	214	90	1	540
	平成24年	101	116,025	2	20	15,400	14,574	163	67	1	526
	平成25年	87	201,673	3	6	15,674	14,874	193	86	1	500
	平成26年	104	248,407	5	13	15,592	14,629	196	77	1	502
	平成27年	83	87,236	5	9	16,167	15,257	190	86	1	510
	平成28年	99	55,087	3	16	16,882	15,923	210	113	1	516
	平成29年	80	96,788	2	13	17,381	16,416	229	119	1	516
	平成30年	68	365,878	4	10	18,274	17,262	241	109	1	526
	令和元年	59	196,002	1	8	18,626	17,716	234	112	1	531
	令和2年	57	792,224	2	8	16,361	15,513	178	100	1	527
	令和3年	81	190,252	3	15	17,136	16,257	236	130	1	510
	令和4年	61	169,309	5	18	19,483	18,396	243	105	1	503
	令和5年	71	181,880	2	17	20,694	19,692	232	104	1	493
	令和6年	-	-	-	-	-	-	-	-	1	496

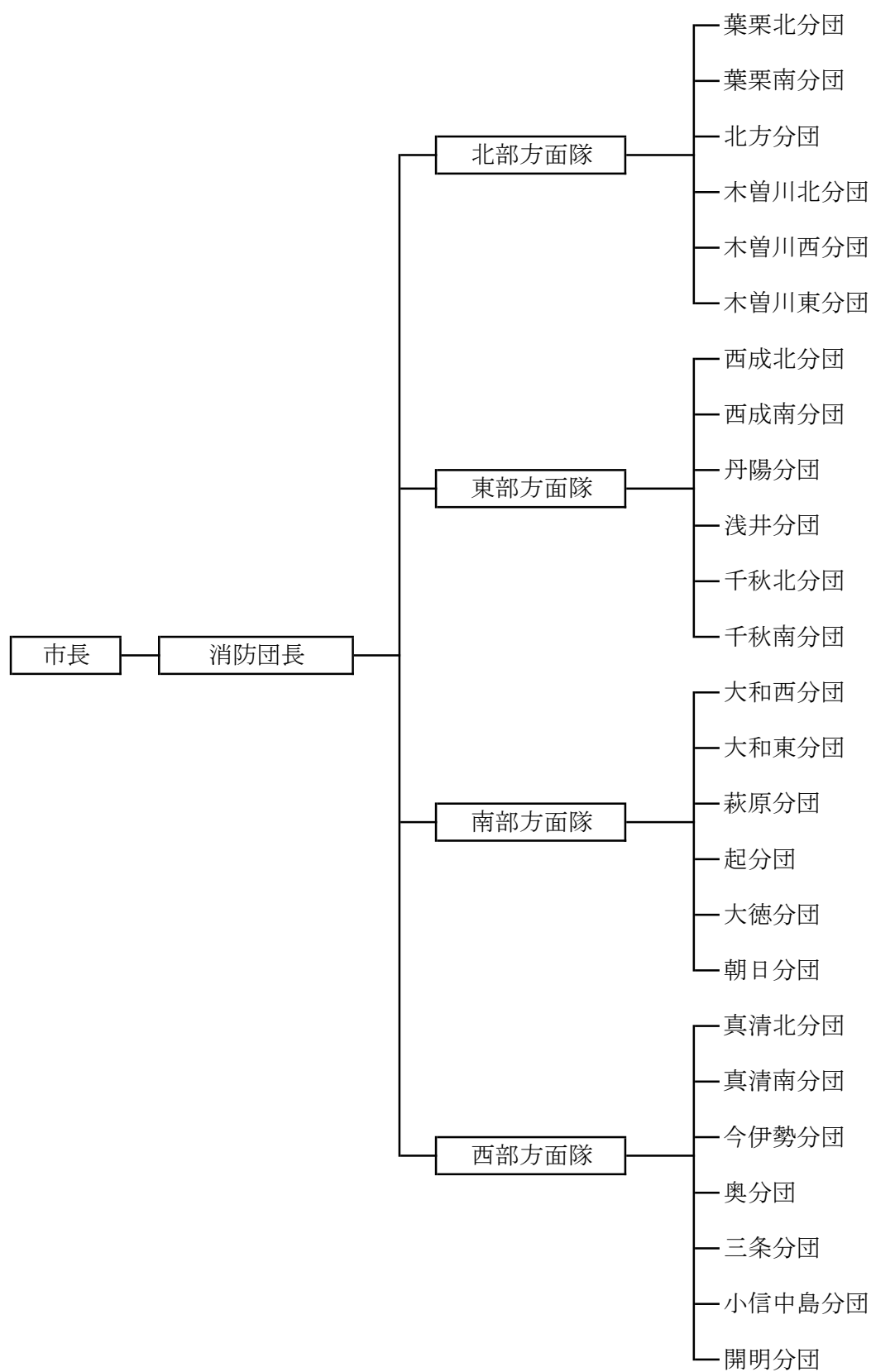
消防本部・消防署の組織



消防本部・消防署の事務分掌

消 防 本 部	
総 務 課	○予算の執行及び経理、文書の管理、統計、消防総合計画の企画調整 ○職員の人事及び教養、安全管理及び衛生管理、表彰、音楽隊、消防職員委員会、福利厚生、広報 ○消防団、水防、儀式
予 防 課	○火災予防対策の企画調整、火災の調査及び火災調査技術の研究指導 ○防火管理、査察基準の策定及び査察技術の指導、火災予防査察、防火対象物の定期点検制度及び自主点検制度 ○建築確認及び許可の同意、建築物等の防火及び防災、消防用設備等の設置の指導及び検査 ○危険物の規制及び指導、危険物製造所等の許認可及び検査、危険物取扱者及び危険物保安監督者の育成指導、少量危険物及び指定可燃物等の規制、液化石油ガス等の保安、防火対象物の違反処理
消 防 救 急 課	○消防署の予算編成、消防署の企画調整、災害の警戒及び防御、消防活動の基準、研究及び対策、消防署員の教育及び訓練 ○消防相互応援、施設、水利、車両及び装備の整備、消防計画 ○救急及び救助の統計、救急の普及及び応急手当、指導
通 信 指 令 課	○災害受信、消防部隊の統制運用、消防通信の運用、消防防災に係る情報収集及び伝達、無線局の管理、無線従事者の選任及び解任、庁内情報システムの運用
消 防 署	
管理グループ (尾西消防署) (木曽川消防署)	○火災予防条例等の届出、防火管理、火災予防査察、火災の調査、消防団、所管施設及び車両の修繕
指揮係 警防1・2係	○災害の警戒及び防御、警防計画及び訓練、地理及び水利の調査研究、火災予防査察、火災の調査、自主防災会、消防署の庶務、火災予防条例等の届出
救急係 救助係	○救急及び救助並びに災害の警戒及び防御、火災予防査察、救助の統計、消防署の設備の管理

消防団の組織



消防本部・消防署の庁舎現況

2024年4月1日現在

名 称	所 在 地	構 造	延床面積(㎡)	敷地面積(㎡)	建築年月
消 防 本 部 一 宮 消 防 署 本 署	緑 1 丁 目 1 番 10 号	鉄筋コンクリート造3階建	2,667.00	3,419.99	S43.3
消 防 本 部 西 車 庫	緑 1 丁 目 1 番 10 号	鉄 骨 造 平 家 建	191.19	上記に併設	S59.3
消 防 本 部 南 車 庫	緑 1 丁 目 1 番 10 号	鉄 骨 造 平 家 建	134.70	上記に併設	H14.11
浅井・西成消防出張所	浅井町東浅井字新開前27番地	鉄 骨 造 2 階 建	572.45	2,730.42	H29.3
千 秋 消 防 出 張 所	千秋町佐野字加村1番地1	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	359.07	1,323.00	H10.11
消 防 署 整 備 工 場 (防災備蓄倉庫併設)	千秋町佐野字加村1番地1	鉄 骨 造 平 家 建	147.51 (83.44)	上記に併設	H10.11
八 幡 消 防 分 署	八 幡 4 丁 目 1 番 12 号	鉄筋コンクリート造2階建	498.81	751.28	H20.9
大 和 消 防 出 張 所	大和町苅安賀字上東出37番地	鉄筋コンクリート造平家建 車庫・鉄骨造折板葺	347.68	1,421.67	S54.12
丹 陽 消 防 出 張 所	多加木4丁目30番13号	鉄 骨 造 2 階 建	384.84	1,071.08	H21.3
尾 西 消 防 署	西五城字中切浦13番地1	鉄筋コンクリート造3階建	2,290.05	6,580.70	H1.11
尾西消防署倉庫	西五城字中切浦13番地1	鉄 骨 造 平 家 建	72.78	上記に併設	H1.10
萩原消防出張所	萩原町串作字水絶15番地	鉄 骨 造 2 階 建	485.74	1,105.45	H23.3
今伊勢・奥消防出張所	今伊勢町馬寄字東瀬古22番地1	鉄 骨 造 2 階 建	526.69	1,852.59	H25.3
木 曽 川 消 防 署	木曽川町黒田字北宿二の切247番地1	鉄筋コンクリート造2階建	1,409.48	5,271.87	S53. 3
葉 栗 消 防 出 張 所	大 毛 字 御 申 塚 19 番 地	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	356.45	1,089.00	S62. 3
葉栗消防出張所倉庫	大 毛 字 御 申 塚 19 番 地	鉄 骨 造 平 家 建	51.84	上記に併設	S62. 3
北 方 消 防 出 張 所	北方町北方字西金丸60番地	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	408.39	1,125.55	H3. 3
緑 消 防 倉 庫	緑 1 丁 目 4 番 2 号	鉄 骨 造 2 階 建	333.30	315.04	H8.2

※()内の面積は外数で記載

消防団の庁舎現況

2024年4月1日現在

	名 称	所 在 地	構 造	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	建築年月
北 部 方 面 隊	葉栗北分団	光明寺字山屋敷23番地5	鉄骨造平家建	67.82	238.73	H15.12
	葉栗南分団	島村字下老光寺30番地	鉄骨造平家建	69.60	621.61	H20.3
	北方分団	北方町北方字中屋敷郷263番地	鉄骨造平家建	60.35	519.61	H5. 1
	木曽川北分団	木曽川町黒田字松山東72番地	鉄筋コンクリート造 2階建	126.00	188.00	H2. 3
	木曽川西分団	木曽川町玉ノ井字穴太部5番地	鉄筋コンクリート造 2階建	99.00	203.14	H14. 3
	木曽川東分団	木曽川町黒田八ノ通り139番地1	鉄筋コンクリート造 2階建	138.23	556.14	H13. 3
東 部 方 面 隊	西成北分団	西大海道字本郷85番地10	鉄骨造平家建	60.35	300.49	H6. 3
	西成南分団	大赤見字鷺目4番地1	鉄骨造2階建	97.94	252.00	H19.3
	丹陽分団	平島3丁目6番9号	鉄骨造平家建	63.90	376.08	H13.12
	浅井分団	浅井町前野字郷西43番地1	鉄骨造平家建	105.00	380.00	H4. 2
	千秋北分団	千秋町加納馬場字高須56番地1	鉄骨造2階建	97.94	147.61	H21.3
	千秋南分団	千秋町小山字城41番地1	鉄骨造平家建	68.90	624.01	H18.2

2024年4月1日現在

	名 称	所 在 地	構 造	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	建築年月
南部方面隊	大和西分団	大和町荻安賀字火口上1665番地	鉄骨造2階建	97.94	149.75	H14.12
	大和東分団	大和町妙興寺字高畑14番地1	鉄骨造平家建	56.00	221.86	H3. 3
	萩原分団	萩原町河田方字西狭間7番地3	鉄骨造平家建	68.90	495.00	H17. 2
	起分団	起字西茜屋27番地2	鉄骨造平家建	72.90	628.10	H25.12
	大徳分団	西五城字飛石北31番地1	鉄骨造平家建	97.20	611.52	H16. 3
	朝日分団	明地字西阿古井80番地	鉄骨造平家建	72.90	490.86	H24. 3
西部方面隊	真清北分団	桜3丁目11番10号	鉄骨造平家建	50.60	352.12	S62. 3
	真清南分団	大志2丁目7番9号	鉄骨造2階建	54.88	85.96	S58. 3
	今伊勢分団	今伊勢町馬寄字吉田浦56番地1	鉄骨造平家建	60.35	593.00	H12.12
	奥分団	奥町字下口西23番地1	鉄骨造平家建	70.68	876.03	H22.2
	三条分団	三条字郷南西37番地1	鉄骨造平家建	72.90	381.95	H22.11
	小信中島分団	小信中島字中平10番地	鉄骨造2階建	116.36	281.64	H31. 2
	開明分団	開明字杵西郭69番地1	鉄骨造平家建	97.20	736.12	H15.12

消防本部・消防署車両の現勢

2024年4月1日現在

区 分		名 称	摘 要	登録番号	車 名 型 式	購入 年度	経過 年数	ポ ン プ	
								級別	メーカー
消防本部・一宮消防署本署		本部指令車		一宮800さ1379	トヨタ DBA-ZRR85G	H26	9		
		本署指令車		一宮800さ2297	トヨタ 5BF-S403M	R2	3		
		本署指揮車		一宮800さ1851	トヨタ CBF-TRH226S	H29	6		
		本署1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は244	日野 2KG-GX2ABA	R2	3	A2	モリタ
		本署2号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は274	日野 2KG-GX2ABA	R3	2	A2	モリタ
		一宮1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は27	日野 BDG-GD7JGWA改	H19	16	A2	長野ポンプ
		本署はしご車	30m先端屈折はし ご付消防自動車	一宮830す2018	日野 2DG-FR1AJA	H30	5		
		本署救助工作車	3tクレーン装備	一宮800は21	日野 ADG-GX7JGWA改	H17	18		
		救助資機材搬送車	パワーゲート アルミボディ	一宮800さ2283	日野 2KG-XZU775M	R2	3		
		本署救急1号車	高規格救急自動車	一宮830た138	トヨタ CBF-TRH226S	R1	4		
		一救急1号車	高規格救急自動車	一宮830さ263	トヨタ CBF-TRH226S	H25	10		
		本署広報1号車		一宮800さ2611	ニッサン 3DF-CN8E26	R4	1		
		本署広報2号車		一宮800さ2578	ニッサン 3BA-KS6E26	R4	1		
		本署広報3号車		一宮480う8094	ダイハツ 3BD-S700V	R4	1		
		本署広報4号車		一宮480う1560	ダイハツ EBD-S321V	H30	5		
		本署広報5号車		一宮800さ401	ニッサン UA-NE51	H15	20		
		本署広報6号車		一宮800さ186	ニッサン CBA-NT30	H18	17		
		本署広報7号車		一宮500に7589	トヨタ 3BA-ZRR80G	R3	2		
		本署広報8号車		一宮100さ286	トヨタ GE-RZH183K	H14	21		
		本署広報9号車		一宮500そ6867	ホンダ DBA-GB3	H22	13		
		本署広報10号車		一宮800さ164	トヨタ UA-NCP59G	H14	21		
		搬送3号車	パワーゲート 幌	一宮800さ335	いすゞ PB-NKS81AR	H17	18		
		支援車	20人乗りマイクロバス	一宮800さ1684	ニッサン ABG-DHW41	H28	7		
出張所	浅井・西成	浅井1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は52	日野 SDG-GD7JGAA改	H23	12	A2	モリタ
		浅井2号車	消防ポンプ自動車	一宮800さ985	日野 SKG-XZU640M	H23	12	A2	モリタ
		浅井救急1号車	高規格救急自動車	一宮830さ1812	トヨタ CBF-TRH226S	H30	5		
	千秋	千秋1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は304	日野 2KG-GX2ABA	R4	1	A2	モリタ
		千秋2号車	消防ポンプ自動車	一宮800さ1986	日野 TPG-XZU640M	H30	5	A2	日本機械
		千秋救急1号車	高規格救急自動車	一宮830さ2012	トヨタ 3BF-TRH226S	R2	3		

区 分	名 称	摘 要	登録番号	車 名 型 式	購入 年度	経過 年数	ポ ン プ	
							級別	メーカー
八幡消防分署	分署指令車		一宮800さ708	ニッサン DBA-NT31	H21	14		
	分署1号車	水槽付消防ポンプ自動車	一宮800は66	日野 SDG-GD7JGAA改	H24	11	A2	モリタ
	分署救急1号車	高規格救急自動車	一宮830さ2401	トヨタ 3BF-TRH226S	R5			
	分署広報1号車		一宮480う3037	スズキ HBD-DA17V	R1	4		
出張所	大和	大和1号車	水槽付消防ポンプ自動車	一宮800は331	日野 2KG-GX2ABA	R5	A2	モリタ
		大和救急1号車	高規格救急自動車	一宮830さ2822	トヨタ CBF-TRH226S	H27	8	
	丹陽	丹陽1号車	水槽付消防ポンプ自動車	一宮800は45	日野 BDG-GD7JGWA改	H22	13	A2
		丹陽救急1号車	高規格救急自動車	一宮830さ293	トヨタ CBF-TRH226S	H28	7	
尾西消防署	尾西指令車		一宮800さ291	ニッサン CBA-MNE51	H17	18		
	尾西指揮車		一宮800さ1553	トヨタ CBF-TRH226S	H27	8		
	尾西1号車	化学消防ポンプ自動車 (水 1,500ℓ、薬液 500ℓ)	一宮800は245	日野 2KG-GX2ABA	R2	3	A2	モリタ
	尾西2号車	水槽付消防ポンプ自動車	一宮800は147	いすゞ SKG-FSR90S2	H28	7	A2	長野ポンプ
	一宮3号車	水槽付消防ポンプ自動車	一宮800は30	日野 BDG-GD7JGWA改	H20	15	A2	長野ポンプ
	尾西はしご車	30m先端屈折はしご付消防自動車	一宮830す2019	日野 2DG-FR1AJA	R1	4		
	尾西救急1号車	高規格救急自動車	一宮830さ2821	トヨタ CBF-TRH226S	H27	8		
	一宮救急3号車	高規格救急自動車	一宮830さ2721	トヨタ CBF-TRH226S	H26	9		
	尾西広報1号車		一宮800さ2548	トヨタ 5BF-S403M	R4	1		
	尾西広報2号車		一宮400す5821	トヨタ 5BF-S403M	R4	1		
	尾西広報3号車		一宮480う3036	スズキ HBD-DA17V	R1	4		
	尾西広報4号車		一宮800さ507	トヨタ GC-KR42V	H12	22		
	搬送1号車		一宮800さ345	マツダ PB-LKS81AR	H17	18		
出張所	萩原	萩原1号車	水槽付消防ポンプ自動車	一宮800は32	日野 BDG-GD7JGWA改	H21	14	A2
		萩原2号車	消防ポンプ自動車	一宮800さ2136	日野 2RG-XZU640M	R1	4	A2
		萩原救急1号車	高規格救急自動車	一宮830さ2722	トヨタ CBF-TRH226S	H26	9	
	今伊勢・奥	今伊勢・奥1号車	水槽付消防ポンプ自動車	一宮800は77	日野 SDG-GD7JGAA改	H25	10	A2
		今伊勢・奥2号車	消防ポンプ自動車	一宮800さ724	日野 BDG-XZU334M	H21	14	A2
		今伊勢・奥救急1号車	高規格救急自動車	一宮830さ2112	トヨタ 3BF-TRH226S	R3	2	

区 分		名 称	摘 要	登録番号	車 名 型 式	購入 年度	経過 年数	ポ ン プ	
								級別	メーカ-
木 曽 川 消 防 署		木 曾 川 指 令 車		一 宮 800 さ 529	トヨタ GF-RZJ95W	H14	21		
		木 曾 川 1 号 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一 宮 800 は 65	日野 SDG-GD7JGAA改	H24	11	A2	モリタ
		一 宮 2 号 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一 宮 800 は 10	日野 ADG-GD7JGWA改	H18	17	A2	長野ポンプ
		木 曾 川 救 助 工 作 車	3t クレーン 装 備	一 宮 800 は 9	日野 ADG-GD7JGWA改	H18	17		
		木 曾 川 救 急 1 号 車	高規格救急自動車	一 宮 830 せ 301	トヨタ CBF-TRH226S	H29	6		
		一 救 急 2 号 車	高規格救急自動車	一 宮 830 さ 252	ニッサン CBF-FPWGE50改	H24	11		
		木 曾 川 広 報 1 号 車		一宮480い9920	スズキ HBD-DA17V	H29	6		
		木 曾 川 広 報 2 号 車		一 宮 800 さ 424	トヨタ CBA-NCP59G	H17	18		
		水 難 救 助 資 機 材 搬 送 車	パ ワ ー ゲ ー ト ア ル ミ ボ デ ィ	一 宮 800 さ 2651	日野 2KG-FX2ABA	R5			
		搬 送 2 号 車	幌	一 宮 800 さ 330	マツダ PB-LKS81AR	H17	18		
出 張 所	葉 栗	葉 栗 1 号 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一 宮 800 は 175	日野 2KG-GX2ABA	H29	6	A2	モリタ
		葉 栗 救 急 1 号 車	高規格救急自動車	一 宮 830 さ 2302	トヨタ 3BF-TRH226S	R4	1		
	北 方	北 方 1 号 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一 宮 800 は 302	日野 2KG-GX2ABA	R4	1	A2	モリタ

総数69台(消防本部・一宮消防署37台、尾西消防署19台、木曽川消防署13台)

タンク車	16台(非常用3台含む)	救助工作車	2台
ポンプ車	4台	化学車	1台
救急車	14台(非常用3台含む)	その他	30台
はしご車	2台		

消防団車両の現勢

2024年4月1日現在

区 分		名 称	摘 要	登録番号	車 名 型 式	購入 年度	経過	ポ ン プ	
							年数	級別	メーカ-
北部方面隊	葉栗北分団	葉栗北分団車	積 載 車	一宮830す119	ニッサン TC-SH4F23	H18	17	B2	トーハツ
	葉栗南分団	葉栗南分団車	積 載 車	一宮830り119	トヨタ 3BF-TRY230	R4	1	B2	シバウラ
	北 方 分 団	北 方 分 団 車	ポンプ車	一宮830の119	いすゞ BKG-NMR85N	H22	13	A2	日本機械
	木曽川北分団	木曽川北分団車	積 載 車	一宮830ひ119	ニッサン CBF-SQ2F24	H23	12	B2	トーハツ
	木曽川西分団	木曽川西分団車	積 載 車	一宮830は119	ニッサン CBF-SQ2F24	H23	12	B2	トーハツ
	木曽川東分団	木曽川東分団車	ポンプ車	一宮830ね119	日野 BDG-XZU304E	H21	14	A2	モリタ
東部方面隊	西成北分団	西成北分団車	積 載 車	一宮830せ119	ニッサン TC-SH4F23	H18	17	B2	トーハツ
	西成南分団	西成南分団車	積 載 車	一宮830も119	トヨタ 3BF-TRY230	R4	1	B2	シバウラ
	丹 陽 分 団	丹 陽 分 団 車	積 載 車	一宮830ら119	トヨタ 3BF-TRY230	R4	1	B2	シバウラ
	浅 井 分 団	浅 井 分 団 車	積 載 車	一宮830さ119	ニッサン TC-SH4F23	H18	17	B2	トーハツ
	千秋北分団	千秋北分団車	積 載 車	一宮830ち119	ニッサン TC-SH4F23	H19	16	B2	トーハツ
	千秋南分団	千秋南分団車	積 載 車	一宮830み119	ニッサン CBF-SQ2F24	R1	4	B2	シバウラ
南部方面隊	大和西分団	大和西分団車	積 載 車	一宮830る119	トヨタ 3BF-TRY230	R5		B2	トーハツ
	大和東分団	大和東分団車	ポンプ車	一宮830ぬ119	日野 BDG-XZU304E	H21	14	A2	小川ポンプ
	萩 原 分 団	萩 原 分 団 車	積 載 車	一宮830や119	トヨタ 3BF-TRY230	R4	1	B2	シバウラ
	起 分 団	起 分 団 車	積 載 車	一宮830て119	ニッサン CBF-SQ2F24	H20	15	B2	トーハツ
	大 徳 分 団	大 徳 分 団 車	ポンプ車	一宮830に119	日野 BDG-XZU304E	H21	14	A2	小川ポンプ
	朝 日 分 団	朝 日 分 団 車	積 載 車	一宮830ふ119	ニッサン CBF-SQ2F24	H24	11	B2	トーハツ
西部方面隊	真清北分団	真清北分団車	積 載 車	一宮830た119	ニッサン TC-SH4F23	H19	16	B2	トーハツ
	真清南分団	真清南分団車	積 載 車	一宮830め119	ニッサン CBF-SQ2F24	R3	2	B2	シバウラ
	今伊勢分団	今伊勢分団車	積 載 車	一宮830ろ119	トヨタ 3BF-TRY230	R5		B2	トーハツ
	奥 分 団	奥 分 団 車	積 載 車	一宮830ゆ119	トヨタ 3BF-TRY230	R4	1	B2	シバウラ
	三 条 分 団	三 条 分 団 車	ポンプ車	一宮830と119	日野 BDG-XZU304E	H20	15	A2	GMいちばら
	小信中島分団	小信中島分団車	積 載 車	一宮830な119	ニッサン CBF-SQ2F24	H21	14	B2	トーハツ
	開 明 分 団	開 明 分 団 車	ポンプ車	一宮830ほ119	日野 TKG-XZU640M	H26	9	A2	長野ポンプ

総数 25台 (ポンプ車 6台、積載車 19台)

消防音楽隊のあゆみ

1895 年(明治28年)、一宮銀行頭取の佐分慎一郎氏が外国から楽器を取り寄せ、銀行員を音楽隊員に任命し「一宮音楽会」が誕生しました。その頃は日清戦争のさなかで隊員の服装も軍国調でした。演奏活動は一宮駅等において出兵兵士の歓送迎や宮田用水通水式記念演奏などを行いました。

1904 年(明治37年)には、「一宮軍楽会」に改称しました。当時、音楽隊は大変珍しい存在でしたので、名古屋第三師団の招魂祭をはじめ、豊橋・四日市・静岡・箱根など各地から演奏依頼が殺到しました。しかし、押し寄せる戦争の波には勝てず演奏活動を続けることができなくなり楽器を第四尋常小学校(現在の太志小学校)へ保管していました。

その後、一宮第一青年団が音楽隊を再結成し、1934 年(昭和9年)には消防組がこれを受け継ぎ、全国初の消防音楽隊が誕生しました。大森喜代三郎氏を中心として音楽隊員を増員し、先代の軍楽会同様、各方面から好評を博し、演奏活動も軌道に乗りました。しかし、太平洋戦争の激化により、またも演奏活動を中止せざるをえなくなりました。

空襲により、市内の大部分が消失しましたが、楽器は市役所の望楼に保管したので、すべて無事でした。楽器が生き残ったおかげで、隊員こそ少人数になりましたが、再び練習が開始されました。焦土と化した中から、疲弊した市民を励ますように希望のメロディーが流れはじめました。苦難の時代も音楽活動を続け、消防音楽隊として定着してきました。

1961 年(昭和36年)に消防音楽隊は、一宮商工会議所管弦楽団と合併し、一宮吹奏楽団となりました。本格的な吹奏楽団としてオレンジ色の帽子、上着、クリーム色のズボンを身にまとい、華やかな彩りと高度な技量を市民に披露しました。そして、1962 年(昭和37年)には演奏効果をより充実するため、楽器の編成に一部弦楽器を加え、名称を「一宮市音楽隊」に改称しました。1976 年(昭和51年)に一宮市音楽隊設置規則を制定、1987 年(昭和62年)には、「一宮市消防音楽隊」に改称しました。

現在は隊員36名が、市の行事はもちろん小中学校演奏会、各種イベント、パレード等、年間約25回の演奏活動を幅広く実施しています。

1980 年(昭和55年)から毎年市民会館で開催している定期演奏会では、ゲストに著名な歌手や指揮者を招いて一年間の練習の成果を発表しており、芸術の秋の一大イベントになっています。1991 年(平成3年)中には、一宮市制70周年記念事業に多数参加しイベントに花をそえました。

そして、1993 年(平成5年)は国民体育大会ソフトテニス競技会リハーサル大会の式典演奏を、1994 年(平成6年)には、第49回国民体育大会ソフトテニス競技会の式典演奏等を担当するなど、大会の運営に貢献するとともに、音楽隊誕生100周年を迎えました。この記念演奏会を7月と11月に2回開催し、多くの市民から好評を博しました。2001 年(平成13年)から、学校演奏会30周年を記念して第1回中学生と消防音楽隊のふれあいコンサートを開催し、情操教育の一環として演奏技術の向上を目的に毎年演奏活動を実施しています。

<年表>

- 明治28年 一宮銀行佐分頭取を理事長として一宮音楽会が発足、日清戦争出兵兵士の歓送演奏
- 明治32年 宮田用水通水記念演奏
- 明治37年 一宮軍楽会と改称
- 昭和 2年 一宮第一青年団音楽隊と改称し、大森喜代三郎氏が隊長兼指揮者として就任
- 昭和 9年 青年団音楽隊から一宮消防組音楽隊に改め隊員も消防組員を主体として全国初の消防音楽隊が発足
- 昭和19年 太平洋戦争の激化により活動を停止
- 昭和21年 隊員25名で消防音楽隊を再編成
- 昭和36年 消防音楽隊は一宮商工会議所管弦楽団と合併し、一宮吹奏楽団としてスタート
- 昭和37年 一宮市音楽隊と改称し市営となる
- 昭和38年 創立3周年記念音楽会を開催
- 昭和43年 NHK土曜コンサートで全国放送
- 昭和44年 名古屋まつり市中パレードに出演
- 昭和46年 一宮市繊維団地完成祝典演奏
- 昭和47年 プロ野球オープン戦入場式及び演奏会、ドリル演奏を実施
- 昭和51年 一宮市音楽隊設置規則制定
一宮ライオンズクラブ結成20周年記念式典演奏
愛知県消防大会で記念演奏
- 昭和53年 一宮市民憲章制定発表会で記念演奏
一宮市スポーツ文化センター完成式で記念演奏
ロータリークラブ国際年次大会で記念演奏
- 昭和54年 日中友好国際ソフトボール大会の入場式及び演奏会
- 昭和55年 一宮市音楽隊20周年記念演奏会を開催
- 昭和62年 一宮市音楽隊を一宮市消防音楽隊と改称し、隊長の大森喜代三郎氏は名誉隊長に、隊長には消防長がそれぞれ就任
- 平成元年 世界デザイン博覧会のJTミュージックラン、一宮フェスティバルに出演
- 平成 2年 「イーストマン・ウインド・アンサンブル」指揮者ドナルド・ハンスバーガー氏に指導を受ける
- 平成 3年 一宮市制70周年記念事業に多数参加
- 平成 4年 指揮者としてチェコスロバキア出身アントニン・キューネル氏を迎える
- 平成 5年 国民体育大会ソフトテニス競技会リハーサル大会の開会式、表彰式、閉会式の演奏を担当
- 平成 6年 第49回国民体育大会ソフトテニス競技会の開始式、表彰式、閉会式の演奏を担当
7月と11月に音楽隊誕生100周年記念演奏会を開催
- 平成 7年 第17回定期演奏会で交響詩「阪神大震災」(アントニン・キューネル作曲)を初演
- 平成 9年 第19回定期演奏会で新調したユニフォームを初披露

- 平成10年 第10回定期演奏会に名古屋市消防音楽隊(カラーガード隊リリーエンゼルス)が友情出演
- 平成13年 学校演奏会30周年を記念し、第1回中学生と消防音楽隊のふれあいコンサートを開催
一宮市制80周年記念として、第23回定期演奏会に神崎愛氏をゲストとして迎える
- 平成16年 第26回定期演奏会で「しょうぼうじどうしゃじふた」を題材に子供たちの演劇を演奏
- 平成20年 第30回定期演奏会で「カルメン」をテーマにゲストによる歌と踊り、そして音楽隊とのコラボレーションを披露
- 平成21年 第31回定期演奏会で市民参加による吹奏楽と合唱のコラボレーション、合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」を披露
- 平成22年 第32回定期演奏会で「スポーツと音楽」をテーマにスポーツ&音楽ライターの玉木正之氏と元フィギュアスケート選手の中野友加里氏をゲストに迎える
- 平成23年 第33回定期演奏会で「世界を旅する」をテーマに野村哲也氏(写真家)、八木澤教司氏(作曲家)、大石邦彦氏(CBCアナウンサー)をゲストに迎える
- 平成24年 第34回定期演奏会で「ミュージカル」をテーマに新妻聖子氏(ミュージカル女優)をゲストに迎える
- 平成25年 第35回定期演奏会で「世界の中の日本」をテーマに山口晃司氏(津軽三味線奏者)、白井奈津氏(ラジオDJ)をゲストに迎える
- 平成26年 第36回定期演奏会で桂米團治氏(落語家)をゲストに迎え、桂氏の語りと音楽隊の演奏のコラボレーションによるバレエ音楽「白鳥の湖」を披露
- 平成27年 第60回七夕まつりを記念して東京ディズニーリゾート・スペシャルパレードにマーチングバンドとして出演
第37回定期演奏会で神野三枝氏(ラジオパーソナリティ)をゲストに迎え、神野氏の多彩なトークと音楽隊とのコラボレーションにより幅広い年代層に愛されている「映画音楽」を披露
- 平成28年 第38回定期演奏会で青島広志氏(作曲家)をゲストに迎え、日本の吹奏楽にスポットをあて、吹奏楽オリジナル作品を披露
- 平成29年 第39回定期演奏会で石川直氏(ルーディメンタルドラマー)をゲストに迎え、打楽器にスポットをあて、打楽器の躍動感やリズムを様々な音楽に乗せて披露
- 平成30年 第40回定期演奏会で林望氏(作家)と矢野きよ実氏(パーソナリティ・書家)をゲストに迎え、イギリス諸国を代表する作曲家の作品を中心に、音楽を時代考証しながら披露
- 令和元年 第41回定期演奏会で立浪一義氏(中日ドラゴンズOB)をゲストに迎え、高校野球の応援歌を中心に演奏を披露
- 令和 2年 第42回定期演奏会で石丸幹二氏(俳優)をゲストに迎え、「ミュージカルの世界」をテーマに演奏を披露
- 令和 3年 第43回定期演奏会で浅田舞氏(プロフィギュアスケーター)をゲストに迎え、「フィギュアスケートの世界へ」をテーマに演奏を披露
- 令和 4年 第44回定期演奏会で「世代を超えて愛される名曲の数々」をテーマに演奏を披露
- 令和 5年 第45回定期演奏会で「様々な名作を名アレンジで」をコンセプトに、吹奏楽の著名なアレンジにより編曲された作品を披露

消防音楽隊の編成

2024年4月1日現在

隊 長	消防長	帖佐 義文	
副 隊 長		石田 正	
常 任 指 揮 者		塚田 隆雄	
フルート・ピッコロ	3	バリトンサキソフォン	1
オーボエ	1	トランペット	4
E♭ クラリネット	1	ホルン	4
クラリネット	6	ユーフォニウム	1
アルトクラリネット	1	トロンボーン	4
バスクラリネット	1	チューバ	2
アルトサキソフォン	2	ティンパニー・パーカッション	4
テナーサキソフォン	1	計	36

消防音楽隊の活動状況

2023年度中

区 分	合 計	内 容				
		演 奏				練 習
		部 内	市関係	その他	計	
4 月	8			1	1	7
5 月	8		7	1	8	
6 月	11		8		8	3
7 月	2		1		1	1
8 月	1				0	1
9 月	6				0	6
10 月	7				0	7
11 月	8	2			2	6
12 月	5			2	2	3
1 月	3		1		1	2
2 月	3			1	1	2
3 月	8			1	1	7
合 計	70	2	17	6	25	45

総務



当初予算の推移

(単位 千円)

年度 科目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般会計		115,970,000	120,290,000	122,160,000	125,810,000	135,540,000
消 防 費		4,080,905	3,979,486	4,104,305	4,052,283	4,280,075
消防費内訳	常備消防費	3,702,484	3,618,035	3,592,218	3,619,961	3,708,552
	非常備消防費	106,717	106,267	111,962	114,383	112,355
	消防施設費	264,340	248,825	393,770	311,571	452,791
	水防費	7,364	6,359	6,355	6,368	6,377

決算額と構成の推移

(単位 千円)

年度 科目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般会計		115,202,350	115,195,501	158,299,264	141,471,605	139,105,868
消 防 費		4,228,143	4,030,706	3,947,622	3,953,220	4,130,909
消防費内訳	常備消防費	3,734,223	3,559,082	3,610,989	3,580,638	3,574,356
	非常備消防費	103,626	104,050	87,925	99,013	106,134
	消防施設費	383,378	360,656	242,213	267,210	444,064
	水防費	6,916	6,918	6,495	6,359	6,355
消防費の構成比		3.7%	3.5%	2.5%	2.8%	3.0%
人口一人当たりの 消防費(円)		10,960	10,465	10,259	10,306	10,804
1世帯当たりの 消防費(円)		26,670	25,125	24,285	24,076	25,098

消防職員の配置

2024年4月1日現在(単位 人)

区 分		合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他
合 計		400	1	2	15	31	191	76	28	55	1
消 防 本 部	消 防 長	1	1								
	消 防 次 長	1		1							
	消 防 次 長 兼 一 宮 消 防 署 長	1		1							
	総 務 課 長	1			1						
	専 任 課 長	1				1					
	総 務 課 付	4					1	3			
	庶 務 担 当	3					2	1			
	人 事 教 養 担 当	3					2		1		
	消 防 団 担 当	6					3	3			
	予 防 課 長	1			1						
	専 任 課 長	1				1					
	予 防 担 当	3					2	1			
	指 導 担 当	3					2	1			
	危 険 物 担 当	2					2				
	査 察 担 当	3					2		1		
	消 防 課 長	1			1						
	専 任 課 長	1				1					
	消 防 担 当	3					2	1			
	施 設 装 備 担 当	3					2	1			
	救 急 救 助 担 当	4					2	1	1		
	本 部 救 急 隊	4					3	1			
	通 信 課 長	1			1						
	専 任 課 長	4				4					
	課 長 補 佐	2					1				1
	第 1 課	6					4	2			
	第 2 課	6					5	1			
一 宮 消 防 本 部	消 防 1 課 長	2			2						
	消 防 2 課 長	2			2						
	救 助 担 当 司 令	2				2					
	指 揮 係	8					6	2			
	警 防 1 係	14					6	2		6	
	警 防 2 係 (特 別 消 防 隊)	10					6	3		1	
	救 助 係 (高 度 救 助 隊)	12					6	3	3		
	救 急 係	12					6	3	1	2	
	浅井・西成 担 当 司 令	2				2					
	浅井・西成 警 防 係	8					5	1		2	
防 署	浅井・西成 救 急 係	10					4	3	1	2	
	千 担 当 司 令	2				2					
	千 秋 消 防 出 張 所 警 防 係	8					4	2	1	1	
	千 秋 消 防 出 張 所 救 急 係	10					4	2	2	2	

2024年4月1日現在(単位 人)

区 分		合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他
一宮消防署	分署 署 長	1			1						
	担当 司 令	2				2					
	警 防 係	12					6	4		2	
	救 急 係	12					6	2	3	1	
	大和消防出張所 担当 司 令	2				2					
	大和消防出張所 警 防 係	8					5	1	1	1	
	大和消防出張所 救 急 係	10					4	1	2	3	
	丹陽消防出張所 担当 司 令	2				2					
	丹陽消防出張所 警 防 係	8					4	4			
	丹陽消防出張所 救 急 係	10					4	4	1	1	
尾西消防署	署 長	1			1						
	管 理 グ ル ー プ	3					2	1			
	消 防 1 課 長	2			2						
	消 防 2 課 長	2			2						
	指 揮 係	8					6	1	1		
	警 防 1 係	14					6	2		6	
	警 防 2 係 (特 別 消 防 隊)	10					6		3	1	
	救 急 係	10					5	2	1	2	
	萩原消防出張所 担当 司 令	2				2					
	萩原消防出張所 警 防 係	8					5	1		2	
	萩原消防出張所 救 急 係	10					5	3		2	
	今伊勢・奥消防出張所 担当 司 令	2				2					
	今伊勢・奥消防出張所 警 防 係	8					5	1		2	
	今伊勢・奥消防出張所 救 急 係	10					4	3	1	2	
木曽川消防署	署 長	1			1						
	管 理 グ ル ー プ	3					3				
	担 当 司 令	2				2					
	救 助 担 当 司 令	2				2					
	警 防 係	12					6	1		5	
	救 助 係 (特 別 救 助 隊)	12					6	3	1	2	
	救 急 係	10					6		2	2	
	葉栗消防出張所 担当 司 令	2				2					
	葉栗消防出張所 警 防 係	8					5	1		2	
	葉栗消防出張所 救 急 係	10					5	2	1	2	
北方消防出張所	担 当 司 令	2				2					
	警 防 係	8					5	2		1	

※再任用職員1名及び再任用短時間勤務職員(消防士長)5名を除く

消防職員の年齢

2024年4月1日現在(単位 人)

区 分	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他
合 計	400	1	2	15	31	191	76	28	55	1
18歳から19歳	5								5	
20歳以上24歳以下	39								39	
25歳以上29歳以下	34							23	11	
30歳以上34歳以下	27						22	5		
35歳以上39歳以下	62					12	50			
40歳以上44歳以下	75					71	4			
45歳以上49歳以下	101				12	89				
50歳以上54歳以下	34			9	12	13				
55歳以上59歳以下	20	1	2	6	7	4				
60歳以上	3					2				1
平均年齢	40.4	58.0	55.0	54.1	51.5	45.3	35.8	28.4	22.9	60.0

※再任用職員1名及び再任用短時間勤務職員(消防士長)5名を除く

消防職員の勤続年数

2024年4月1日現在(単位 人)

区 分	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他
合 計	400	1	2	15	31	191	76	28	55	1
1年未満から5年	63							11	52	
6年から10年	29						11	15	3	
11年から15年	62					4	56	2		
16年から20年	57					48	9			
21年から25年	73				4	69				
26年から30年	60			6	12	42				
31年から35年	34		2	3	7	22				
36年以上	22	1		6	8	6				1
平均年数	18.2	40.0	32.5	33.5	30.9	24.2	13.1	6.6	2.5	40.0

※再任用職員1名及び再任用短時間勤務職員(消防士長)5名を除く

消防職員資格等保有状況

2024年4月1日現在(単位 人)

区 分			合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
救 急 救 命 士			99			3	9	51	18	9	9
	薬 剤 投 与 救 急 救 命 士		80			3	7	45	18	7	
		気 管 挿 管 救 急 救 命 士	20				3	15	2		
救急Ⅱ課程・救急標準課程修了者			286	1	1	12	22	140	58	19	33
大 型 一 種 自 動 車 免 許			332	1	1	15	29	183	66	19	18
中 型 一 種 自 動 車 免 許			32					6	9	9	8
自 動 車 士 免 許	ディーゼル	2 級	1						1		
		3 級	2					2			
	ガソリン	2 級	2				1	1			
		3 級	4					4			
	シ ャ シ	3 級	4				1	3			
危 険 物 取 扱 免 状	甲 種		3				1	2			
	乙 種	第 4 類	60			1	6	36	15	2	
		第 6 類	15				3	10	2		
	丙 種		16			1	2	11			2
陸上特殊無線技士		第 2 級	276			3	3	120	76	28	46
		第 3 級	91		1	9	21	60			
消 防 設 備 士 免 状		甲 種	2					2			
		乙 種	17				1	11	5		
1・2 級 小 型 船 舶 操 縦 士 免 許			115	1		2	13	67	19	7	6
ガ ス 溶 接 技 能 講 習			18	1		1	1	14			1
有 機 溶 剤 作 業 主 任 者 技 能 講 習			19				1	15	3		
高 圧 ガ ス 製 造 保 安 責 任 者 免 状			4				2	2			
第 一 種 衛 生 管 理 者 免 許			17		1	1	5	10			
ボ イ ラ ー 取 扱 技 能 講 習			4				1	3			
足 場 の 組 立 て 等 作 業 主 任 者 技 能 講 習			47	1		6	11	28	1		
小 型 移 動 式 ク レ ー ン 運 転 技 能 講 習			151	1		6	10	104	18	8	4
玉 掛 け 技 能 講 習			297	1		2	13	138	72	26	45
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習			37	1		6	13	15	2		
潜 水 士 免 許			98	1		2	10	65	10	6	4
予防技術資格者(防火査察専門員)			19			4	2	10	2	1	
予防技術資格者(消防設備等専門員)			14			3	1	10			
予防技術資格者(危険物専門員)			9			2	2	5			
接 遇 研 修 指 導 者			4				1	3			
J K E T 研 修 指 導 者			2			2					

消防職員教育研修状況

2023年度中

科	目	回数	受講者	日数	科	目	回数	受講者	日数
○派遣教育					○その他の教養				
消防大学校					安全運転管理者講習会		1	4	1
火災調査科(第45期)		1	1	51	副安全運転管理者講習会		1	1	1
救助科(第86期)		1	1	52	整備主任者技術研修会		1	1	1
県消防学校					整備主任者定期研修会		1	1	1
初任科(第116期)		1	4	169	危険物取扱者保安講習会		1	1	1
初任科(第117期)		1	3	176	消防職員安全衛生研修会		1	2	1
救急科(第134期)		1	4	52	全国救急隊員シンポジウム		2	6	1
救急科(第136期)		1	8	53	全国救助シンポジウム		1	1	1
初級幹部科(第72期)		1	3	14	通信指令シンポジウム		1	1	1
予防査察科(第64期)		1	3	14	防災情報通信セミナー		1	1	1
救助科(第52期)		1	2	29	愛知県下高速道路連絡協議会講演会		1	4	1
はしご自動車等運用科(第38期)		1	2	3	愛知県下高速道路連絡協議会視察研修		1	1	1
地震防災科(第18期)		1	2	2	危険物特別講演会		1	1	1
警防科(第72期)		1	3	16	火災調査研究発表会		1	4	1
指揮隊科(第12期)		1	3	5	技術講習会(消防関係等法令改正)		1	1	1
救急救命士養成					全国消防長会東海支部違反是正事例発表会		1	3	1
名古屋市救急救命研修所(8/23～3/15)		1	1	206	調査技術会議		1	4	1
大阪市消防局高度専門教育訓練センター(9/1～3/11)		1	1	193	火災科学セミナー		1	1	1
救急救命士関係					外傷・災害対応講習(Aコース)		1	8	1
愛知県救急隊心配蘇生法プロトコル運用教育		1	5	2	外傷・災害対応講習(Bコース)		1	1	1
薬剤投与プロトコル運用試験		1	3	1	○資格取得・技能講習				
救急業務教育指導者試験		1	2	1	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習		1	2	3
救急業務教育指導者講習		2	2	2	有機溶剤作業主任者技能講習		1	1	2
検証担当官講習		2	2	1	小型移動式クレーン運転技能講習		1	6	3
検証管理者講習		2	4	1	2級小型船舶操縦士試験		1	4	1
愛知県新規指導救命士に対する研		1	1	1	潜水士免許試験		1	2	1
日本救急医学会中部地方会		1	1	1	予防技術検定		1	2	1
日本災害医学会学術集会		1	1	3	○本部教養・所属教養				
指導救命士養成研修		1	1	43	消防大学校伝達教養		1	84	1
災害時・災害訓練に役立つトリアージ研修		1	4	1	不祥事防止研修		1	98	1
救急救命士業務実地修練		1	1	5					

災害防止

1990年(平成2年)9月労働安全衛生法の規定に基づき、一宮市職員安全衛生管理規程が定められ、消防本部の安全衛生管理体制も強化され、災害の防止に取り組んでいます。

〈安全衛生管理体制〉

2024年4月1日現在

区 分	総 括 安全衛生 管 理 者	副安全衛 生管理者	衛 生 者 管 理 者	委 員	産 業 医	安全衛生 推 進 者
人 員	1	2	2	6	2	12

安全管理

最近の公務災害は、3年間で10件発生しています。

〈過去3年間の災害種別公務災害発生状況〉

(単位 件)

区 分	合 計	消防訓練中	消火活動中	救急活動中	救助活動中	その他
合 計	10	2			2	3
令和3年中	1	1				
令和4年中	6			1	2	3
令和5年中	3	1	2			

消防協力者表彰

火災その他の災害現場において早期発見、消火・救助等の協力及び消防施設の強化充実、保全等消防に対して著しく功労があった方に市長感謝状として贈るものです。

2023年中

表彰種別	合 計	火 災	救 助	救 急	その他
表彰件数	1	1			
表彰人員	2	2			

施設・装備充実事業

《大和1号車 更新》 水槽付消防ポンプ自動車

- 1,500リットルの水槽及びC A F S（圧縮空気泡消火装置）を装備し、消防用資機材、A E Dを含む呼吸管理資機材を積載



《分署救急1号車 更新》 高規格救急自動車

- 高度救命処置用資機材及び応急処置資機材を積載



《水難救助資機材搬送車 更新》 搬送車

- ボート及び潜水資機材を積載



《大和西、今伊勢分団車両 更新》 小型動力ポンプ付積載車

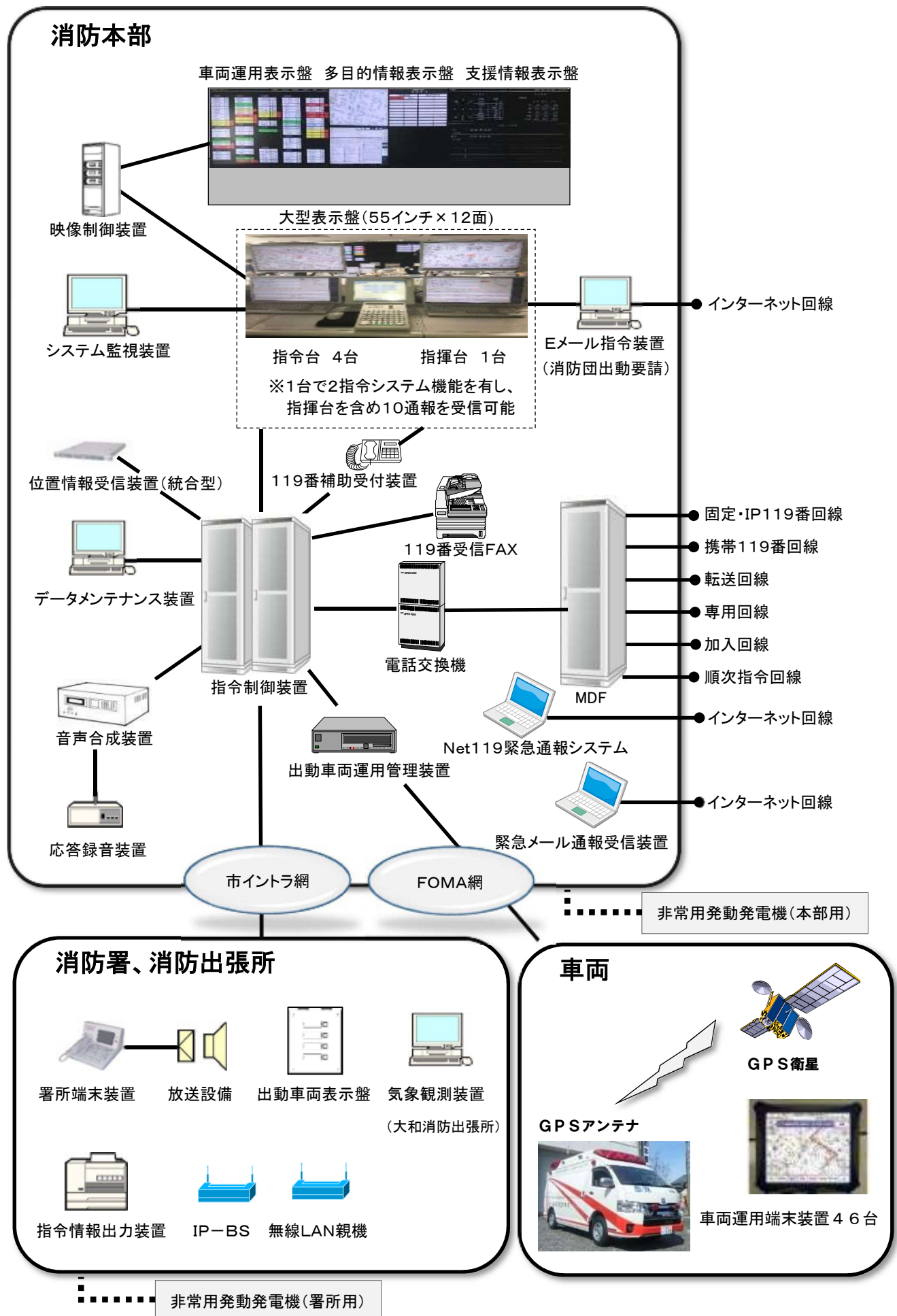
- B2級小型動力ポンプ及び救助資機材を積載



通信・気象



指令システム構成図



無線設備

消防救急無線(260MHz 帯)

2024 年 4 月 1 日現在

種別		出力	実装チャンネル数	局数	
基地局		1 0 W	統制波 3 主運用波 1 活動波 6	1	
移動局	車載型	1 0 W	統制波 3 主運用波 7 活動波 5	6 1	1 4 1
	携帯型	5 W	統制波 3 主運用波 7 活動波 5	7 5	
	可搬型	1 0 W	統制波 3 主運用波 7 活動波 5	4	
	卓上型	1 0 W	統制波 3 主運用波 7 活動波 5	1	

署活動系無線(400MHz 帯)

種別	出力	実装チャンネル数	局数
携帯型	1 W	署活動波 2 防災相互波 1	3 0

特定小電力トランシーバー

種別	出力	実装チャンネル数	局数
携帯型	0. 0 1 W	4 7	1 1 2
		2 0	5 8

指令回線等一覧表

指令システム

2024年4月1日現在

項目	名 称	回線数	内 訳
1	119番回線(固定電話用)	6	・12ch
2	119番回線(携帯電話用)	4	・8ch
3	指令回線	12	・署所端末装置指令回線:12 一宮消防署本署 尾西消防署 浅井・西成消防出張所 萩原消防出張所 千秋消防出張所 今伊勢・奥消防出張所 一宮消防署分署 木曽川消防署 大和消防出張所 葉栗消防出張所 丹陽消防出張所 北方消防出張所
4	内線回線	6	・PBX内線収容
5	専用回線	4	・中部電力 ・東邦ガス ・中日本高速道路 ・名古屋高速道路
6	転送回線(ISDN)	2	・4ch
7	加入電話(ISDN)	2	・4ch
8	庁内放送回線	1	・庁内放送用
9	音声合成回線	18	・指令用、無線用(兼用):9 ・順次指令用:8 ・災害テレホンサービス用:1

電話回線

項目	名 称	回線数	内 訳
1	加入回線(ISDN)	1	・2ch(障害時用)
2	加入回線(アナログ)	4	・FAX用:2 ・FAX兼119番迂回用:1 ・119番迂回用:1
3	携帯電話	42	・救急隊:14、指揮隊:2、警防隊:18、救助隊:3 通信指令課:5
4	加入回線(NTTひかり)	1	・27ch、33番号

月別119番受信状況

2023年中(単位 件)

種 別 \ 月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	26,199	2,243	1,846	2,065	1,991	2,159	2,135	2,581	2,441	2,224	2,125	2,098	2,291
火 災	210	28	24	17	14	32	6	31	6	14	9	18	11
救 急	19,288	1,644	1,371	1,436	1,403	1,459	1,549	1,917	1,889	1,664	1,616	1,539	1,801
救 助	159	9	10	20	9	14	11	16	10	24	11	10	15
そ の 他 の 害	54	7	2	3	4	4	6	3	4	4	2	4	11
いた ず ら	38	5	2	7	3	3	9	2	3	2		1	1
間 違 い	3,007	212	189	276	273	317	299	335	293	204	193	211	205
問 合 せ	1,010	130	57	86	61	90	67	95	80	86	96	80	82
病 院 問 合 せ	307	35	19	16	27	32	13	40	26	26	22	23	28
訓 練 通 報	529	24	32	59	50	46	64	20	15	54	59	73	33
試 験 通 報	1,123	99	97	104	105	138	81	76	67	94	90	109	63
そ の 他	78	15	14	9	6	2	8	6	9	5		1	3
転 送	396	35	29	32	36	22	22	40	39	47	27	29	38

携帯電話からの月別119番受信状況

2023年中(単位 件)

種 別 \ 月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	15,037	1,253	1,038	1,185	1,119	1,217	1,252	1,564	1,437	1,281	1,194	1,161	1,336
火 災	158	25	16	12	12	23	4	22	5	12	6	13	8
救 急	10,799	887	767	803	770	816	872	1,107	1,068	941	912	845	1,011
救 助	132	8	8	15	9	11	8	11	9	23	9	8	13
そ の 他 の 災 害	44	7	2	3	4	3	5	1	3	3	1	3	9
いたずら	18	3	1	3		1	6	1	1	2			
間 違 い	2,372	162	146	215	214	252	245	283	216	158	149	166	166
問 合 せ	717	85	35	65	43	52	49	65	64	63	68	64	64
病 問 合 院 せ	216	24	14	14	19	22	8	22	21	19	15	18	20
訓 練 通 報	98	5	6	11	10	12	21	3	2	7	6	13	2
試 験 通 報	47	1	2	4	3	3	10	5	4	5	3	4	3
そ の 他	61	12	12	8	3	1	5	6	6	4		1	3
転 送	375	34	29	32	32	21	19	38	38	44	25	26	37

月別気象状況

2023年中

区 分	気温(℃)			風速(m/s)		相対湿度(%)		実効湿度(%)		降水量 (mm)
	最低	最高	平均	最大瞬間	平均	最小	平均	最小	平均	
1月	-4.3	15.1	4.8	16.8	1.4	29.7	68.8	60.4	68.8	33.5
2月	-3.1	17.1	6.1	14.8	1.7	22.4	61.5	52.7	62.6	45.5
3月	1.8	24.8	12.1	18.6	1.5	14.7	61.7	48.7	61.5	76.5
4月	3.9	28.3	15.3	14.8	1.8	10.2	64.7	47.4	63.5	202.0
5月	9.1	33.7	19.9	15.5	1.7	15.0	66.7	54.7	66.3	215.0
6月	14.6	34.5	23.8	15.9	1.4	25.5	75.1	64.3	74.2	298.0
7月	20.7	39.7	29.0	14.0	1.1	29.1	73.0	65.0	74.1	84.5
8月	23.2	39.2	29.7	17.7	1.8	37.7	75.5	65.0	74.5	184.5
9月	19.0	37.1	27.2	14.4	0.9	36.6	77.1	70.5	77.2	184.5
10月	7.5	26.7	17.6	13.6	1.1	26.3	70.8	66.4	71.0	106.5
11月	2.6	25.5	12.9	15.1	1.1	34.1	73.7	67.3	73.0	83.5
12月	-2.2	20.1	7.7	16.1	1.1	28.3	71.7	61.9	71.3	70.0
年 間	-4.3	39.7	17.2	18.6	1.4	10.2	70.0	47.4	69.8	1,584.0

(観測地:大和消防出張所)

一宮市の警報・注意報発表基準

発表官署 名古屋地方気象台 2023年6月8日現在

警報の種類		基 準	
大雨	(浸水害)	表面雨量指数基準	23
	(土砂災害)	土壌雨量指数基準	—
洪水	流域雨量指数基準	五条川流域＝19.5、青木川流域＝11、大江用水流域＝10 光堂川流域＝6.2、野府川流域＝6.1	
		五条川流域＝(10,19.3)、青木川流域＝(16,7.6)、大江用水流域＝(20,5.7) 野府川流域＝(10,5.4)、日光川流域＝(22,14.4)	
	複合基準※	五条川流域＝(10,19.3)、青木川流域＝(16,7.6)、大江用水流域＝(20,5.7) 野府川流域＝(10,5.4)、日光川流域＝(22,14.4)	
		指定河川洪水予報による基準	
暴風	平均風速	20m/s	
暴風雪	平均風速	20m/s 雪を伴う	
大雪	降雪の深さ	12時間降雪の深さ10cm	

注意報の種類		基	準
大雨	表面雨量指数基準	13	
	土壌雨量指数基準	140	
洪水	流域雨量指数基準	五条川流域＝12.8、青木川流域＝6、大江用水流域＝8 光堂川流域＝4.9、野府川流域＝4.8	
	複合基準※	五条川流域＝(10,12.5)、青木川流域＝(10,5.6)、大江用水流域＝(6,5.1) 光堂川流域＝(8,2.9)、野府川流域＝(6,3.6)、木曾川流域＝(6,85.7)、日光川流域＝(8,9)	
		指定河川洪水予報 による基準	木曾川中流〔犬山・笠松〕、愛知県日光川水系 日光川〔戸茱〕
	強風	平均風速	13m/s
風雪	平均風速	13m/s 雪を伴う	
大雪	降雪の深さ	12時間降雪の深さ5cm	
雷	落雷等により被害が予想される場合		
濃霧	視程	100m	
乾燥	最小湿度30％で、実効湿度60％		
低温	冬期:最低気温-4℃以下		
霜	晩霜期に最低気温3℃以下		
着氷・着雪	著しい着氷(着雪)が予想される場合		
記録的短時間大雨情報	1時間雨量	100mm	

※(表面雨量指数、流域雨量指数)の組み合わせによる基準値を表しています。

消防団



消防団の現況

消防団は郷土愛護の精神に基づき、地域に密着した防災活動機関として地震・風水害・火災等の災害時には、市民の生命財産の保護等消防防災活動に当たるとともに、平常時には、火災予防広報、防災指導等に従事し、地域防災上重要な役割を果たしています。

2011年(平成23年)3月11日に発生した東日本大震災を機に、大規模災害発生時の消防力の強化が極めて重要な課題となっております。本市においても、2012年(平成24年)4月1日から大規模災害及び昼間帯の建物火災のみに出動する支援団員制度を導入しました。

2023年(令和5年)度中における主な活動は、火災出動延べ192回、1,033人、訓練出動延べ2,159回、15,660人でその他、観閲式、警戒警備等に出動し活躍しています。

このように地域防災の中核として広域な活動を任務とする消防団員に対して本市では、災害補償制度、退職報償金制度等の充実を図り、また、教育訓練の充実、若手リーダーの育成等に努めています。

消防団及び消防団員の状況

2024年4月1日現在

団 数	分 団 数	定 数	消 防 団 員 現 員 数							
			合 計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団（支 援 団 員）
1	25	605(100)	496(55)	1	4	25	25	25	25	391(55)

※()内は支援団員数で内数で記載

消防団の活動状況

2023年度中

区 分	合 計	火 災	訓 練	式 典	警 戒 警 備	水 難 捜 索	風 水 害	点 検
延 出 動 回 数	2,686	192	2,159	26	122			187
延 出 動 人 員	18,582	1,033	15,660	290	1,234			365

団員報酬額

年額報酬

2024年4月1日現在

階 級	基 本 団 員							支援団員
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	団員
金額(円)	125,000	104,500	72,500	54,000	42,000	40,500	39,000	10,000

出動報酬

2024年4月1日現在

出動区分	災 害 出 動		訓 練 等 出 動	観 閲 出 動	出 初 め 出 動	警 戒 出 動	年 末 警 戒 出 動	機 械 点 検 出 動
	4時間までの出動	4時間を超える出動						
金額(円)	4,000	8時間までごとに8,000	1,700	2,600	2,600	2,200	2,600	2,000

費用弁償

2024年4月1日現在

出動区分	災害出動 出 動	訓 練 等 出 動	観 閲 出 動	出 初 め 出 動	警 戒 出 動	年 末 警 戒 出 動	機 械 点 検 出 動
金額(円)	200						

消防団員の退職状況

2023年度中(単位 人)

合 計	5年 未 満	5年以上 10年未 満	10年以上 15年未 満	15年以上 20年未 満	20年以上 25年未 満	25年以上 30年未 満	30年 以 上
38	22	5	2		2	1	6

消防団員の新任状況

2023年度中(単位 人)

合 計	21歳 未 満	21歳以上 25歳以下	26歳以上 30歳以下	31歳以上 35歳以下	36歳以上 40歳以下	41歳以上 45歳以下	46歳以上 50歳以下	51歳 以 上
40	9	4		7	3	6	2	9

消防団員の勤続年数

2024年4月1日現在(単位 人)

合 計	5年 未 満	5年以上 10年未 満	10年以上 15年未 満	15年以上 20年未 満	20年以上 25年未 満	25年以上 30年未 満	30年 以 上
496	98	83	69	74	65	51	56

消防団員の職業構成と就業形態

2024年4月1日現在(単位 人)

職 業 構 成	公 務 員 等	国 家 公 務 員	
		地 方 公 務 員	8
		特 殊 法 人 等 公 務 員 に 準 ず る 職 員	21
	そ		

消防団員の年齢

2024年4月1日現在(単位 人)

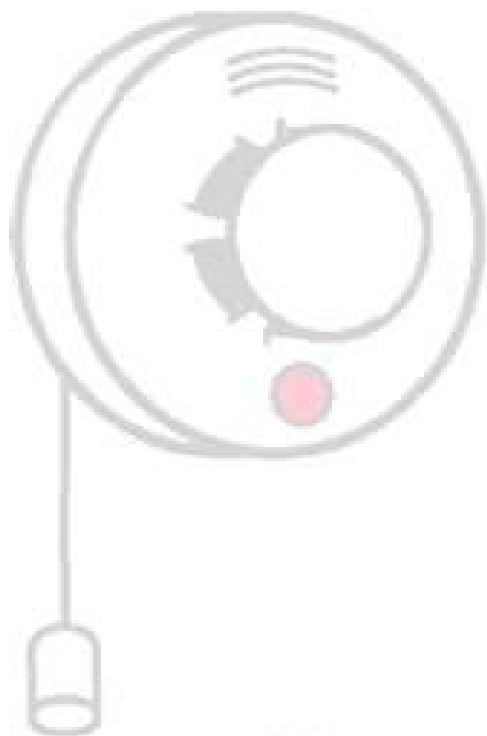
区分	合 計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員 (支 援 団 員 含 む)
合計	496	1	4	25	25	25	25	391
18歳	2							2
19歳	3							3
20歳	2							2
21歳	7							7
22歳	1							1
23歳	7							7
24歳	5							5
25歳	6							6
26歳	1							1
27歳	2							2
28歳	1							1
29歳	2							2
30歳	3				1			2
31歳	2							2
32歳	6							6
33歳	4							4
34歳	3							3
35歳	7						1	6
36歳	5							5
37歳	6			1				5
38歳	4							4
39歳	6					1		5
40歳	5							5
41歳	6			1		1		4

消防団員の年齢

2024年4月1日現在(単位 人)

区分	合 計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員 (支 援 団 員 含 む)
42歳	9					1		8
43歳	18				1	4	1	12
44歳	9			1	1	1	2	4
45歳	6						1	5
46歳	18				2	3	1	12
47歳	23				1	2	1	19
48歳	18				1	1	2	14
49歳	17			2	5	1	1	8
50歳	21				1		1	19
51歳	21			2			3	16
52歳	22				3	1	3	15
53歳	24			2		1	3	18
54歳	9						2	7
55歳	13		1			1	1	10
56歳	20		1	1		2		16
57歳	14			1	1			12
58歳	12		1	1	1	2		7
59歳	11				2			9
60歳	15			2	1	1		11
61歳	7	1		1			1	4
62歳	14			2				12
63歳	8		1	1				6
64歳	10			1	1		1	7
65歳以上	61			6	3	2		50

平均年齢	50.3
------	------



予 防



火災予防普及活動状況

火災発生防止と火災発生時の早期通報、初期消火、避難誘導等一連の初期消火活動が行われるためには、市民一人ひとりの火災予防に対する理解と認識が必要です。そこで市民の火災予防に対する認識を深めるために、春秋の火災予防運動を中心に市広報誌等に火災予防記事の掲載、また、事業所等の消防訓練時に防火管理体制の確立等幅広い広報活動を展開しています。

(上段:実施回数)
2023年度中 (下段:参加人員)

区 分	市 広 報 掲 載	消 防 訓 練	研 修 会 講 演 会	甲 種 防 火 管 理 新 規 講 習 習
合 計	15	1,194 50,133	8 272	1 21
4 月	1	85 3,347	1 9	
5 月	1	120 3,890		
6 月	1	115 3,991	1 20	
7 月	2	43 1,385		
8 月	1	41 750	2 73	
9 月	1	115 5,982	2 88	
10 月	1	140 5,907	2 82	
11 月	2	182 9,114		
12 月	1	83 4,288		
1 月	2	57 3,284		
2 月	1	78 3,123		(再講習) 1 21
3 月	1	135 5,072		

幼年・少年・女性消防クラブの現況

2024年4月1日現在

幼 年 消 防 ク ラ ブ		少 年 消 防 ク ラ ブ		女 性 消 防 ク ラ ブ	
ク ラ ブ 数	ク ラ ブ 員 数	ク ラ ブ 数	ク ラ ブ 員 数	ク ラ ブ 数	ク ラ ブ 員 数
85	8,106	42	6,503	7	244

街頭消火器設置状況

2024年4月1日現在(単位 本)

連 区	設 置 本 数	連 区	設 置 本 数
宮 西	306	今 伊 勢 町	581
貴 船	274	奥 町	344
神 山	404	萩 原 町	495
大 志	224	千 秋 町	454
向 山	258	起	108
富 士	284	小 信 中 島	237
葉 栗	414	三 条	290
西 成	796	大 徳	266
丹 陽 町	601	朝 日	381
浅 井 町	504	開 明	222
北 方 町	248	木 曽 川 町	861
大 和 町	898	合 計	9,450



1.安全栓を抜く



2.ホースを火元に向ける
(ホースの先端を持つ)



3.レバーを強く握り
放射します

街頭消火器火災使用状況

2023年度中

区 分	合 計		建物火災		車両火災		その他の火災	
	件数	本数	件数	本数	件数	本数	件数	本数
合 計	6	7	3	3	2	3	1	1
4 月	1	2			1	2		
5 月								
6 月	1	1	1	1				
7 月	1	1			1	1		
8 月	1	1					1	1
9 月	1	1	1	1				
10 月								
11 月								
12 月								
1 月								
2 月	1	1	1	1				
3 月								



査察対象物数

2024年4月1日現在

防火対象物			査察種別	1 種	2 種	3 種	合 計	特 定 防 火 対 象 物	非特定防火対象物
合 計				1,415	1,838	1,922	5,175	2,319	2,856
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場 等		5			5	5	
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場		89		86	175	175	
2	イ	キャバレー・カフェ等		2		3	5	5	
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ンス ホール		17		1	18	18	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等		1		8	9	9	
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等		11			11	11	
3	イ	待 合 ・ 料 理 店		3			3	3	
	ロ	飲 食 店		58		243	301	301	
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト		231		264	495	495	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル		24			24	24	
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅			858	390	1,248		1,248
6	イ	病 院 ・ 診 療 所		97		79	176	176	
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等		196			196	196	
	ハ	老人デイサービスセンター・保育所等		187		145	332	332	
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校 等		24		2	26	26	
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 校 等		16	63	8	87		87
8		図 書 館 等			6		6		6
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場							
	ロ	公 衆 浴 場			4	2	6		6
10		車両停車場・船舶・航空機発着場							
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会			10	48	58		58
12	イ	工 場 ・ 作 業 場		37	427	71	535		535
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場		5	8		13		13
14		倉 庫		55	234	33	322		322
15		官 公 署 ・ 事 務 所 等		14	164	232	410		410
16	イ	特定複合用途防火対象物		340		203	543	543	
	ロ	特定以外の複合用途防火対象物		3	61	104	168		168
17		文 化 財 建 造 物			3		3		3
18		ア ー ケ ー ド							

備考

- 1種:定期点検報告を必要とする、又は消火設備(消火器を除く)の設置を必要とする、又は自動火災報知設備の設置を必要とする特定防火対象物並びに5項ロを除く延べ面積5,000平方メートル以上の非特定防火対象物
- 2種:消火設備(消火器を除く)の設置を必要とする、又は自動火災報知設備の設置を必要とする非特定防火対象物(第1種を除く)
- 3種:消防法第8条第1項に定める防火管理者を必要とする防火対象物(上記防火対象物を除く)

各種届出件数

2023年度中

区 分	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届	486	69	55	63	52	20	38	25	28	33	27	34	42
防 火 ・ 防 災 管 理 者 選 任 (解 任) 届	586	97	80	64	61	24	42	31	29	38	31	43	46
全体についての消防計画作成(変更)届	1				1								
統括防火・防災管理者選任(解任)届													
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	129	8	7	15	8	7	14	12	17	13	10	12	6
防 災 管 理 点 検 結 果 報 告 書	10	2		4		3	1						
管 理 権 原 者 変 更 届	2					1				1			
自 衛 消 防 組 織 設 置 (変 更) 届	5	2			1			1				1	
ボ イ ラ ー 等 設 置 届	28	2	1	2	2	2	1	1	3	5	3	2	4
変 電 設 備 設 置 届	36	3	3		1	4	5	3		6	3	3	5
燃 料 電 池 発 電 設 備 設 置 届													
発 電 設 備 設 置 届	18				4	2	2	1	2	2	1	2	2
蓄 電 池 設 備 設 置 届	11	1	1		4			1	1	3			
急 速 充 電 設 備 設 置 届	4						3	1					
ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届													
火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 ・ た き 火 届	264	8	4	4	6	3	7	21	64	119	17	6	5
煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	2										1	1	
溶 接 ・ 溶 断 作 業 届	87	2	7	15	12	2	5	11	16	6	5	3	3
催 物 開 催 届	15	1	1	3	1	2	1		1	1	2	1	1
水 道 断 ・ 減 水 届													
道 路 工 事 届	3,140	256	187	268	250	300	254	313	253	310	193	257	299
露 店 等 の 開 設 届	168	7	7	18	23	21	12	17	24	9	9	5	16
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱開始届	96	4	17	4	11	8	4	7	11	7	9	5	9
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	23	1	1			1	2		5	5		4	4
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 廃 止 届	13			1	1		2		2	1			6
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	13	1	1	1			4			3		3	
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 廃 止 届	2	1											1
消 防 用 設 備 等 設 置 届	343	38	18	21	28	37	37	34	16	35	22	25	32
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	4,035	316	405	313	259	227	323	451	330	336	183	407	485
消 防 用 設 備 等 着 工 届	276	11	24	24	38	20	28	20	27	20	29	20	15
避 難 ・ 警 報 設 備 着 工 届	154	6	8	13	14	19	16	17	9	16	16	12	8
消 防 用 設 備 等 の 特 例 適 用 願	10	1		2	1		1	2		1		2	
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	196	24	17	10	9	15	18	14	13	17	16	14	29
喫 煙 等 の 禁 止 解 除 申 請	122	39	17	4	3	15	7	5		4	8	7	13
指 定 洞 道 等 届													
消 防 訓 練 実 施 届	1,245	112	133	91	49	85	129	153	142	79	62	91	119
防 火 防 災 訓 練 実 施 届	126	33	26	12	9	4	19	8	3	7	2	3	

用途別同意建築物数

2023年度中

防 火 対 象 物			合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合 計			508	38	83	46	30	38	45	33	46	41	37	37	34
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場 等													
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	9			2		1	1	2	2			1	
2	イ	キャバレー・カフェ等													
	ロ	遊 技 場 ・ ダンスホール													
	ハ	性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 店 舗 等													
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等													
3	イ	待 合 ・ 料 理 店													
	ロ	飲 食 店	8	1	2		1	1			1			1	1
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	18	1	2	2	1	1	2	1	2	1		4	1
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル													
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	44	5	6	5	3	6	6	3	3	2	2	2	1
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	8	1				1	1		3		1		1
	ロ	特 定 社 会 福 祉 施 設 等	14	2	1	2	1	2		3		1		1	1
	ハ	社 会 福 祉 施 設 ・ 保 育 園 等	17	2	4			2	2	1		3		2	1
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校													
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 校 等													
8		図 書 館 等													
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場													
	ロ	公 衆 浴 場													
10		車 両 の 停 車 場 等													
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	3					1		1					1
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	12		1	1	1		2	1	1	1	1	1	2
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	18	1	1	5	1		2	1	3	1	1	2	
14		倉 庫	37	2	4	3	4	2	3	1	5	3	3	3	4
15		官 公 署 ・ 事 務 所 等	87	8	37	4	2	4	5	4	4	6	4	2	7
16	イ	特定複合用途防火対象物	9	1	1	1			1	1	2	1		1	
	ロ	特定以外の複合用途 防 火 対 象 物	3					2				1			
専 用 住 宅			221	14	24	21	16	15	20	14	20	21	25	17	14

危険物施設数

2024年4月1日現在

区分	合計	製造所	貯蔵所									取扱所			
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	セルフ給油取扱所	一般取扱所	販売取扱所
合計	401	3	249	55	36	24	80		50	4	149	109	37	39	1
宮西	9		4	2			2				5	2		2	1
貴船	5		2				2				3	3	2		
神山	17		15	1	3	1	2		8		2			2	
大志	3		2				2				1			1	
向山	13		9	1			3		4	1	4	3	1	1	
富士	7		3	1			2				4	3	1	1	
葉栗	9		4				3			1	5	5	2		
西成	49		36	2	8		5		21		13	12	4	1	
丹陽町	35		21	7	1		8		5		14	11	5	3	
浅井町	14		9	2	1	2	4				5	3	2	2	
北方町	20	3	12	1	3		7			1	5	2		3	
大和町	28		13	2		2	8			1	15	11	5	4	
今伊勢町	9		7	3	1	2	1				2	1	1	1	
奥町	12		9	2		4	3				3	2	1	1	
萩原町	30		14	5	1	1	2		5		16	15	1	1	
千秋町	16		6	1		2	3				10	10	3		
起															
小信中島	4		3	1	1	1					1	1	1		
三条	9		3	1			2				6	5	3	1	
大徳	5		5			1	3		1						
朝日	55		40	15	10	3	9		3		15	4		11	
開明	20		15	5		3	7				5	2	1	3	
木曾川町	32		17	3	7	2	2		3		15	14	4	1	

指定数量の倍数・類別危険物施設数

2024年4月1日現在

区 分			合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
					小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	セ	一 般 取 扱 所	販 売 取 扱 所
															ル フ 給 油 取 扱 所		
許 可 施 設 数			401	3	249	55	36	24	80		50	4	149	109	37	39	1
倍 数 別	5倍以下	130		115	24	8	15	35		32	1	15			14	1	
	5倍を超え 10倍以下	80	1	59	17	10	9	20			3	20	5		15		
	10倍を超え 50倍以下	105	1	52	13	16		18		5		52	44		8		
	50倍を超え 100倍以下	23	1	20	1	1		5		13		2	1		1		
	100倍を超え 150倍以下	4		1				1				3	3				
	150倍を超え 200倍以下	14		1		1						13	13	1			
	200倍を超え 1,000倍以下	45		1				1				44	43	36	1		
	1,000を超え 5,000倍以下																
	5,000倍を超え 10,000倍以下																
	10,000倍を超えるもの																
類 別	単 独	第 1 類															
		第 2 類															
		第 3 類															
		第 4 類	399	3	247	53	36	24	80		50	4	149	109	37	39	1
		第 5 類	1		1	1											
		第 6 類															
	混 在		1		1	1											

危険物施設の設置・変更許可等

2023年度中

区 分		合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所		一 般 取 扱 所	販 売 取 扱 所
													セ ル フ 給 油 取 扱 所			
許 可	設 置	3		1						1		2	1		1	
	変 更	48		7			1	2		4		41	20	10	21	
仮 使 用 承 認		41		1				1				40	20	10	20	
完 成 検 査	設 置	3		1						1		2	1		1	
	変 更	50		8			1	3		4		42	24	12	18	
仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱 承 認		0														

タンク検査状況

2023年度中

検 査 区 分	容 量	件 数	小 計	合 計
水 張 検 査	1万リットル以下のタンク	3	4	9
	1万リットルを超え、5万リットル以下のタンク	1		
	5万リットルを超え、10万リットル以下のタンク			
	10万リットルを超えるタンク			
水 圧 検 査	1万リットル以下のタンク	4	5	
	1万リットルを超え、5万リットル以下のタンク	1		
	5万リットルを超え、10万リットル以下のタンク			
	10万リットルを超えるタンク			

危険物施設届出等状況

2023年度中

合 計	予 防 規 程 制 定 ・ 変 更 認 可 申 請	譲 渡 引 渡	品 名 ・ 数 量 ・ 倍 数 変 更 届	廃 止 届	変 更 届	事 故 発 生 届	休 止 ・ 再 開 届	許 可 書 等 再 交 付 申 請	設 置 ・ 変 更 取 り や め 届	設 置 ・ 変 更 許 可 申 請 取 下 書	保 安 監 督 者 選 任 ・ 解 任 届	資 料 提 出 書	火 気 使 用 届	軽 微 工 事 届	地 下 貯 蔵 タ ン ク 等 に 関 す る 計 画 届
223	7	3		12	33	5	2	4	1		33	54		69	

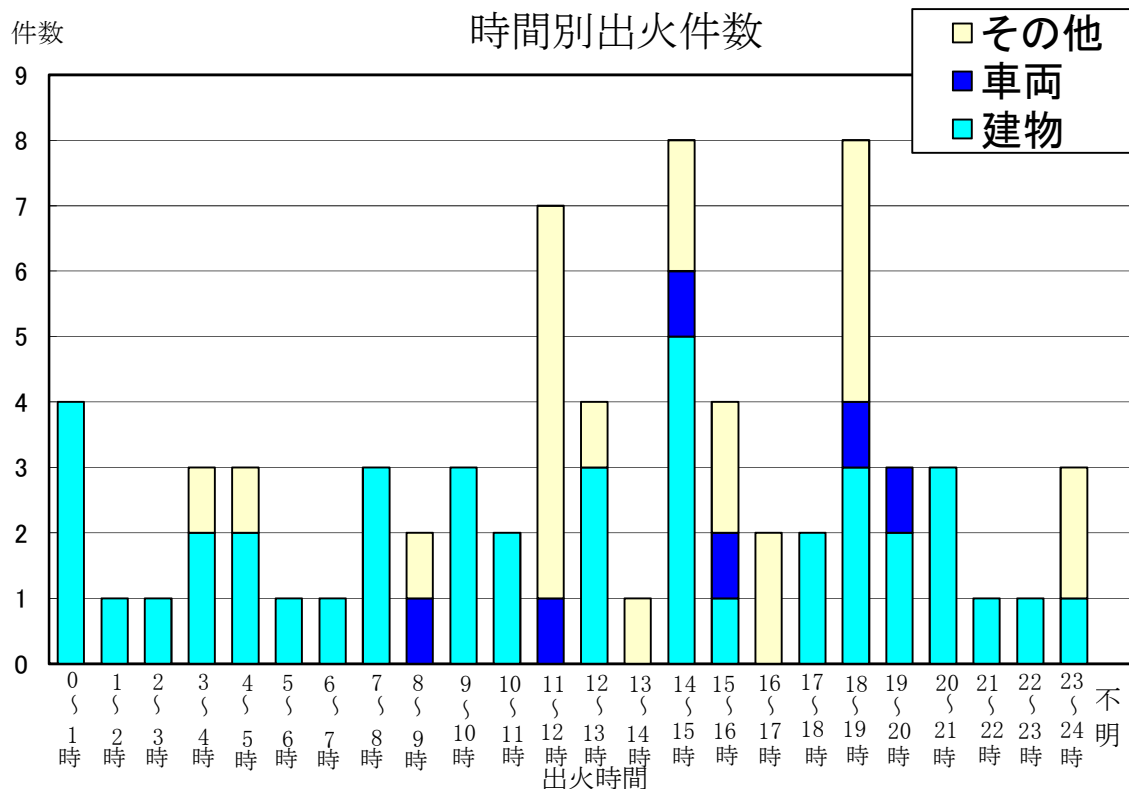
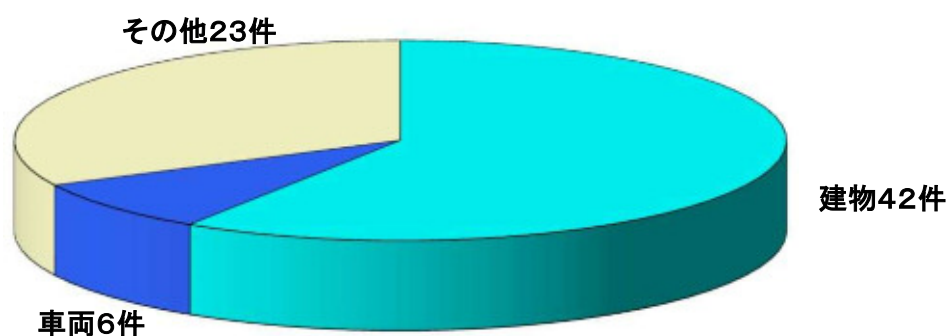
火災



火災の概況

2023年中

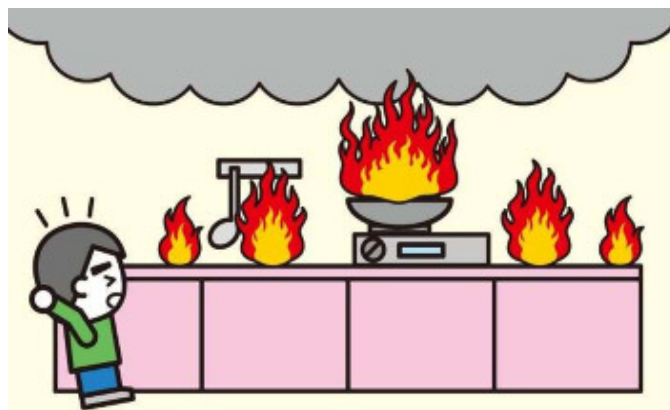
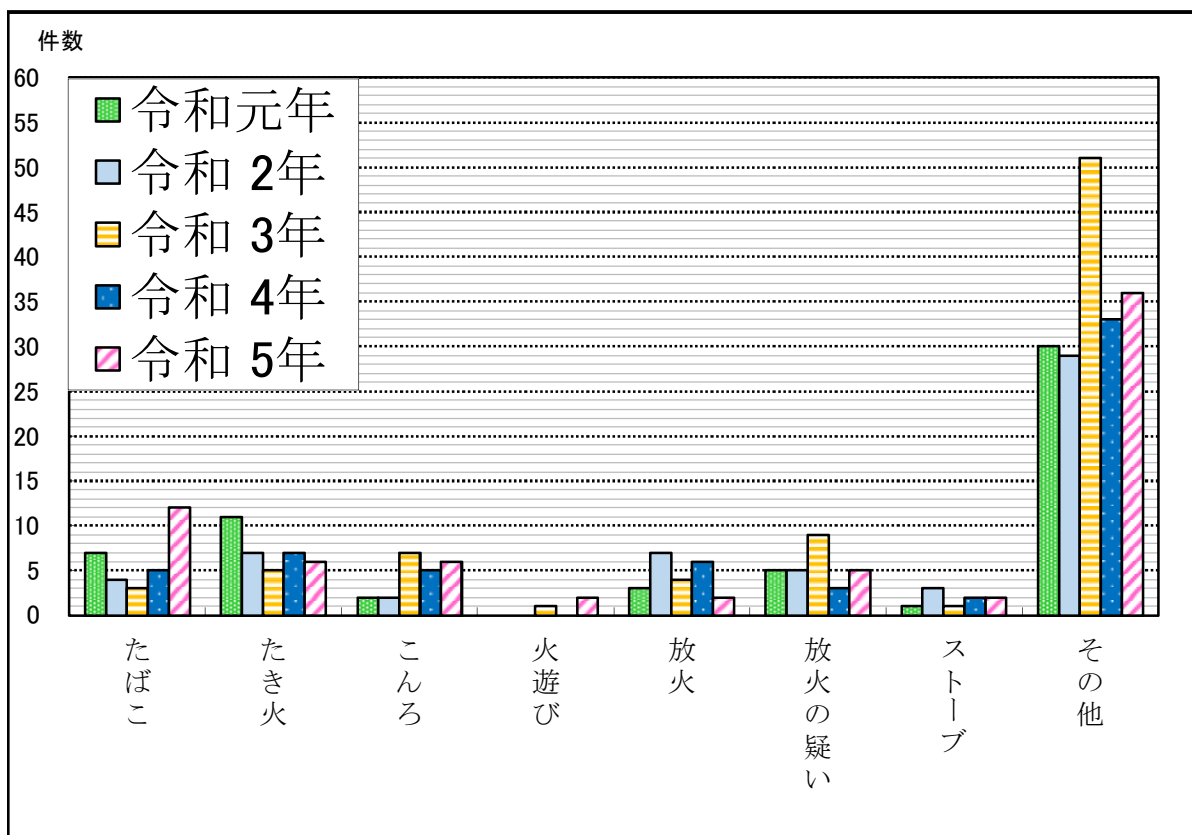
火災種別件数				焼損棟数	り災世帯数	死者	負傷者	建物焼損床面積	建物焼損表面積	その他	損害額
合計	建物	車両	その他	(棟)	(世帯)	(人)	(人)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(千円)
71	42	6	23	77	63	2	17	2,622	228	7,612	181,880



出火原因

(単位 件)

区 分	合 計	たばこ	たき火	こんろ	火遊び	放火	放火の疑い	ストーブ	その他
令和元年	59	7	11	2		3	5	1	30
令和 2年	57	4	7	2		7	5	3	29
令和 3年	81	3	5	7	1	4	9	1	51
令和 4年	61	5	7	5		6	3	2	33
令和 5年	71	12	6	6	2	2	5	2	36



建物用途別・原因別件数

2023年中

区 分	合 計	住 宅 火 災				店 舗	工場・ 作業場	飲 食 店	そ の 他
		計	一般 住宅	共同 住宅	併用 住宅				
合 計	42	28	21	6	1	1	3	4	6
たばこ	6	6	3	3					
たき火	1	1	1						
こんろ	6	4	3		1			1	1
火遊び									
放火	1								1
放火の疑い	3	3	1	2					
ストーブ	2	2	2						
電気機器	5	4	4						1
配線器具	1	1	1						
電灯・電話等 の配線	1	1	1						
その他	8	3	2	1		1	1	2	1
不明	8	3	3				2	1	2

連区・月別の火災件数

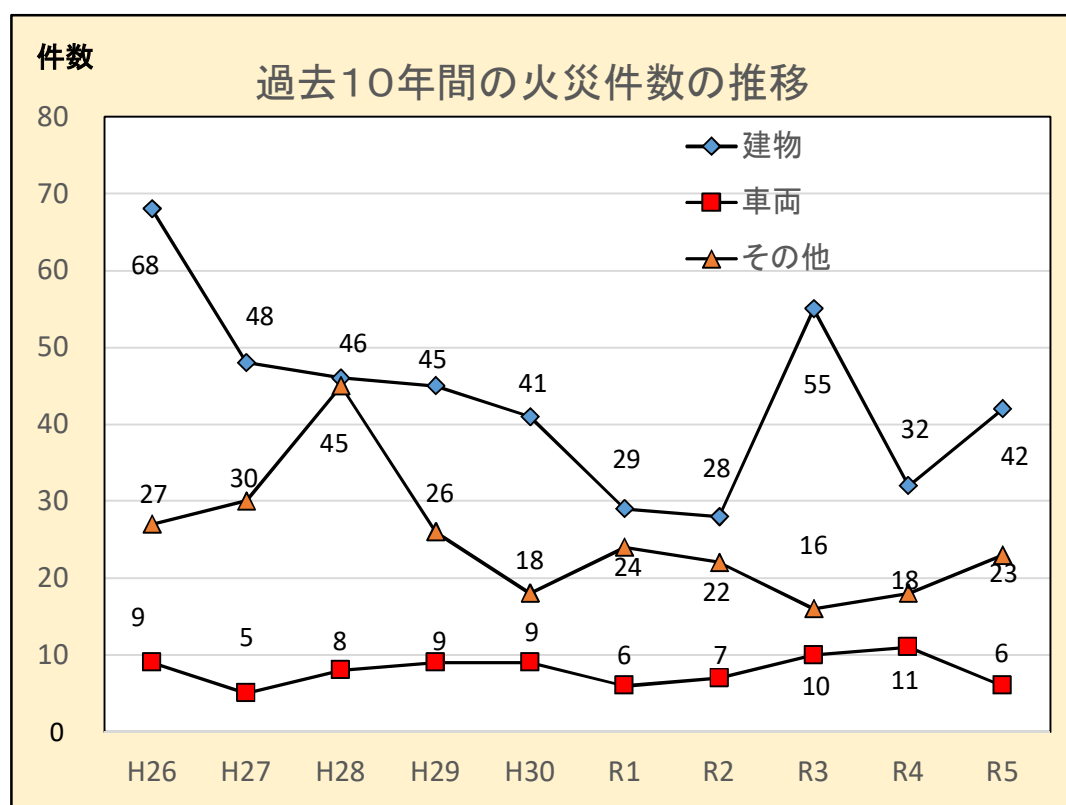
区 分	種 別 件 数					り 災 棟 数				り 災 世 帯			
	合 計	建 延 焼	物 不 延 焼	車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損	り 災 人 員
合 計	71	7	35	6	23	13	4	32	28	13	7	43	143
宮 西	2		2				1		1	2	1	4	9
貴 船													
神 山	2		2					1	1			1	1
大 志	1		1						1				
向 山	1				1								
富 士	2		1	1				1				1	1
葉 栗	3				3								
西 成	9	1	4		4	1		3	4	1		5	12
丹 陽 町	8	1	5	1	1	1	1	6	2	4	4	8	38
浅 井 町	5	2	2		1	5		4	5	1		3	10
北 方 町	1		1					1				1	1
大 和 町	6	1	1	2	2	1		1	1	1		2	8
今 伊 勢 町	2	1		1		3		7	2	2		6	18
奥 町	3	1	1		1	2	1	1	3	2	1	3	15
萩 原 町	5		3		2			2	1			2	4
千 秋 町	2		1		1			1					
起	5		3		2			1	3			3	8
小 信 中 島	1				1								
三 条	1			1									
大 徳	1		1						1				
朝 日	2		2					1	1			2	2
開 明	3		2		1		1		1		1	1	13
木 曾 川 町	6		3		3			2	1			1	3
1 月	4	3	1			4	1	5	4	3	1	7	27
2 月	6	1	1		4	3		3	1	1		2	6
3 月	6		3	1	2			2	1			3	3
4 月	8		2	2	4			1	1			1	4
5 月	4	1	2		1	3	1	5	3	4	1	9	24
6 月	5		3		2			1	2			2	4
7 月	8	1	1	2	4	1		6		2	4	6	23
8 月	5		3		2			2	1			3	6
9 月	3		2		1		1	1	1	2		2	13
10月	4		3		1			1	2	1		2	6
11月	9	1	6	1	1	2		5	5			2	6
12月	9		8		1		1		7		1	4	21

2023年中

死傷者		焼 損 面 積 (㎡)			損 害 額 (千円)						火 災 一 件 当 た り の 損 害 額 (千 円)
死	傷	床	表	そ	合	建	収	車	そ	爆	
者	者	面	面	の	計	物	容	両	他	発	
積	積	他									
2	17	2,622	228	7,612	181,880	148,338	30,400	1,072	2,044	26	2,562
	2	52			1,441	1,347	94				721
	1	2			166	157	9				83
					12		12				12
				25							
	1	2			1,150	45	1,078	27			575
				3,140							
1	3	146	15		3,054	2,772	246		10	26	339
	3	266	24	8	67,368	53,269	13,845	254			8,421
		1,262	52		39,249	34,662	4,533	52	2		7,850
			6		22	22					22
1	1	164	3	10	9,773	8,908	375	490			1,629
		446	106		17,547	15,286	2,029	230	2		8,774
	1	194	10		25,788	19,651	6,137				8,596
		7	3	2,937	188	176	12				
			4	99	22	2	20				11
	2	34		21	6,224	5,776	388		60		
					19			19			19
					57	52	5				
		7			136	118	18				68
	3	38			7,754	4,186	1,598		1,970		2,585
		2	5	1,372	1,910	1,909	1				318
1	3	456	33		46,946	36,080	10,866				11,737
		275	30	4,380	7,124	4,818	2,252	52	2		1,187
		9		524	804	275	39	490			134
1	1	7		7	360	76	11	273			45
	2	498	88		18,654	16,539	2,113		2		4,664
	1		4	3	82	2	80				16
	2	197	33	99	21,398	20,159	946	257	10	26	2,675
	2	2	4	25	1,196	98	1,098				
	1	116		21	34,287	27,821	6,406		60		11,429
	1	35			8,421	6,334	117		1,970		2,105
		989	36	2,553	34,145	31,898	2,247				3,794
	4	38			8,463	4,238	4,225				940

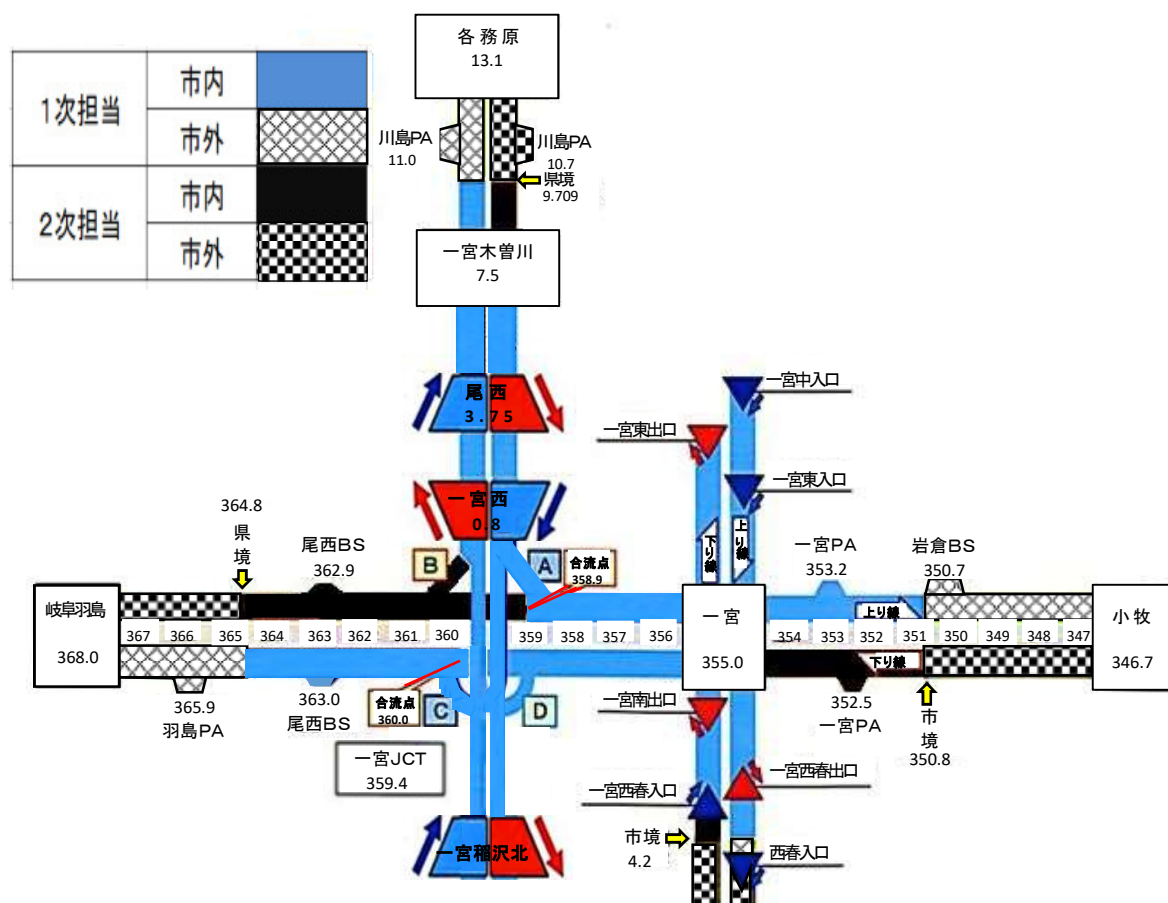
過去10年間の火災発生件数

区 分	火 災 件 数				焼損床面積 (㎡)	死傷者		損 害 額 (千 円)
	合計	建物	車両	その他		死者	傷者	
平成26年	104	68	9	27	4,255	5	13	248,407
平成27年	83	48	5	30	1,800	5	9	87,236
平成28年	99	46	8	45	814	3	16	55,087
平成29年	80	45	9	26	1,574	2	13	96,788
平成30年	68	41	9	18	2,579	4	10	365,878
令和元年	59	29	6	24	1,993	1	8	196,002
令和2年	57	28	7	22	4,720	2	8	792,224
令和3年	81	55	10	16	2,755	3	15	190,252
令和4年	61	32	11	18	1,464	5	18	169,309
令和5年	71	42	6	23	2,622	2	17	181,880



高速道路の火災

2021年（令和3年）3月28日に東海北陸自動車道一宮稲沢北インターチェンジが開通し、本市の高速道路における担当区域は、下図に示すとおりとなりました。



<過去10年間の出動件数>

区 分	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
計	2(1)	1	4(3)	2(1)	2	2(1)	2	3	5	1
車 両	2(1)	1	4(3)	2(1)	2	2(1)	2	3	5	
その他										1

※()内は管轄外出動で内数で記載

警 防



消防車両の配置状況

消防本部・消防署

2024年4月1日現在

区 分		車 両				
一宮消防署	本 部 ・ 本 署	指令車	2台	救助工作車	1台	
		指揮車	1台	救助資機材搬送車	1台	
		水槽付消防ポンプ自動車	3台	高規格救急自動車	2台	
		はしご付消防自動車	1台	広報車	10台	
		支援車	1台	搬送車	1台	
	浅井・西成消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	1台	
		消防ポンプ自動車	1台			
	千 秋 消 防 出 張 所	水槽付消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	1台	
		消防ポンプ自動車	1台			
	分 署		指令車	1台	高規格救急自動車	1台
			水槽付消防ポンプ自動車	1台	広報車	1台
大 和 消 防 出 張 所		水槽付消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	1台	
丹 陽 消 防 出 張 所		水槽付消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	1台	
尾西消防署		尾 西 消 防 署	指令車	1台	はしご付消防自動車	1台
	指揮車		1台	高規格救急自動車	2台	
	水槽付消防ポンプ自動車		2台	広報車	4台	
	化学消防ポンプ自動車		1台	搬送車	1台	
	萩 原 消 防 出 張 所	水槽付消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	1台	
		消防ポンプ自動車	1台			
	今伊勢・奥消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	1台	
	消防ポンプ自動車	1台				
木曾川消防署	木 曾 川 消 防 署	指令車	1台	広報車	2台	
		水槽付消防ポンプ自動車	2台	水難救助資機材搬送車	1台	
		救助工作車	1台	搬送車	1台	
		高規格救急自動車	2台			
	葉 栗 消 防 出 張 所	水槽付消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	1台	
	北 方 消 防 出 張 所	水槽付消防ポンプ自動車	1台			

災害種別の出動状況

2023年中

区 分			出動件数(件)	出動車両数(台)	出動人員(人)	
合 計(1)+(2)+(3)			4,172	4,942	17,011	
小 計(1)			71	501	1,703	
火 災	建 物 火 災		40	347	1,181	
	高 層 火 災		2	31	102	
	車 両 火 災		6	28	96	
	そ の 他 の 火 災		22	92	313	
	地 下 火 災					
	特 殊 車 両 火 災					
	航 空 機 火 災					
	指 定 建 物 火 災					
	危 険 物 施 設 火 災					
	高速自動車道	車 両 火 災				
		特殊車両火災				
		その他の火災		1	3	11
小 計(2)			78	120	404	
警 戒	特 別 ガ ス 漏 れ					
	ガ ス 漏 れ		4	19	59	
	怪 煙		10	20	71	
	漏 油		56	59	195	
	火 災 警 戒		5	15	53	
	そ の 他		3	7	26	
小 計(3)			4,023	4,321	14,904	
焼 損 事 故			20	89	307	
誤 報			32	220	747	
虚 報			1	10	35	
応 援 (火 災 ・ 警 戒)			5	6	19	
救 急 支 援			3,965	3,996	13,796	

月別庁外業務活動状況

2023年中

業 務 種 別		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計		35,501	2,659	2,288	2,425	2,763	2,850	3,019	3,612	3,606	3,099	2,978	2,986	3,216
災害 出 動	火災出動	71	4	6	6	8	4	5	8	5	3	4	9	9
	救急出動	20,694	1,779	1,497	1,573	1,513	1,561	1,641	2,073	2,007	1,797	1,730	1,637	1,886
	救急支援	3,965	363	316	302	309	304	317	365	349	300	328	336	376
	救助出動	232	15	14	26	13	23	16	21	16	30	20	15	23
	警戒出動	78	8	6	10	9	6	7	4	6	5	2	6	9
	捜索活動													
	応援出動	5						2	1		1			1
	誤報等出動	33	2	1	3	3	1	1	4	2	7	1	7	1
焼 損 事 故		20	3	2	2	2	3	2			1	3	1	1
火 災 調 査		71	4	6	6	8	4	5	8	5	3	4	9	9
演 習 ・ 訓 練	署 所 訓 練	6,657	241	232	233	643	682	761	697	709	656	655	604	544
	全 署 訓 練	48	2	4	2	5	3	3	2	4	8	4	7	4
	合 同 訓 練	22	1		4			5			5	1	4	2
広 報 ・ 指 導	消火器取扱 訓 練	46	1	1	2	2	1	6	3	3	4	4	13	6
	予 防 広 報	796		7	61				269	347	31		81	
	そ の 他	3			1		1				1			
特 別 警 戒	警 戒 巡 回	6					2		1		3			
	行催事警戒	6				3					1	2		
警 防 調 査	消 防 水 利 調 査	457	36	41	21	40	81	56	47	29	45	7	17	37
	防 火 井 戸 性 能 試 験	166		1	73	91					1			
	空地等調査	227	40	19	18						2	52	65	31
	広 聴 調 査	265	25	19	10	15	14	21	16	22	27	33	25	38
	対象物調査	21	3	3	1						9	1	3	1
	そ の 他	23	1		2	5	5		3		2	3	1	1
	予 防 査 察	589	60	62	29		13	27	18	21	60	63	72	164
そ の 他	街頭消火器 点 検	334	55	16	13	19	15	31	29	22	51	32	20	31
	消 防 防 災 施 設 点 検	180	7	16	8	10	12	13	12	36	17	11	13	25
	救命講習・ 救急法指導	335	8	17	18	24	67	63	30	20	25	16	36	11
	消防団訓練 指 導	134	1	1		40	47	30	1	2	2	2	3	5
	そ の 他	17		1	1	1	1	7		1	2		2	1

消防活動用資器材の配置

2024年4月1日現在

	区 分	合 計	配 置 場 所											
			本 署	浅 井・ 西成	千 秋	分 署	大 和	丹 陽	尾 西	萩 原	今 伊勢・ 奥	木 曽 川	北 方	葉 栗
一 般 救 助 器 具	か ぎ 付 は し ご	4	2						1			1		
	三 連 は し ご	21	4	2	1	1	1	1	3	1	2	3	1	1
	金 属 製 折 り た た み は し ご 又 は ワ イ ヤー は し ご	5			1		1	1		1		1		
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	2	1									1		
	救 命 索 発 射 銃	2	1									1		
	サ バ イ バ ー ス リ ン グ 又 は 救 助 用 縛 帯	48	10	4	4	2	2	2	5	4	4	7	2	2
	平 担 架	4	2									2		
重 量 物 排 除 器 具	油 圧 ジ ャ ッ キ	2	1									1		
	油圧スプレッダ- (大型含む)	4	2						1			1		
	マンホール救助器具	2	1									1		
	救助用支柱器具一式	1	1											
	可 搬 ウ イ ン チ	5	2		1							2		
	マット型空気ジャッキ一式	2	1									1		
破 壊 ・ 切 断 器 具	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	8	3			1			2			2		
	油圧切断機 (大型含む)	6	3						1			2		
	空 気 鋸	5	3									2		
	空 気 切 断 機	4	2									2		
	ガ ス 溶 断 器	2	1									1		
	チ ェ ー ン ソ ー	2	1									1		
	鉄 線 鋏 (カッター)	58	10	4	4	3	3	3	10	4	5	8	1	3
	万 能 斧	47	10	4	3	3	3	4	5	2	3	6	2	2
	携帯用コンクリート破壊器具	2	1									1		
	削 岩 機	2	1									1		
検 用 器 具 ・ 測 定	ハ ン マ ド リ ル	2	1									1		
	放 射 線 測 定 器	41	27						4			10		
	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	24	5	2	2	1	1	1	3	2	2	3	1	1
	有 毒 ガ ス 測 定 器	2	1									1		
隊 員 保 護 器 具 ・ 除 染 器	防 毒 マ ス ク	20	15									5		
	化 学 防 護 服	60	30						10			20		
	陽 圧 式 化 学 防 護 服	10	5									5		
	放 射 線 保 護 服	6	3									3		
	除 染 シ ャ ワ ー	2	1									1		

2024年4月1日現在

	区 分	合 計	配 置 場 所											
			本 署	浅 井・ 西成	千 秋	分 署	大 和	丹 陽	尾 西	萩 原	今 伊勢・ 奥	木 曽 川	北 方	葉 栗
水 難 器 具	潜 水 器 具 一 式	10										10		
	救 命 胴 衣	325	77	16	12	24	12	16	42	16	16	66	12	16
	水 中 投 光 器	10										10		
	救 命 浮 環	40	7	3	3	2	2	2	6	3	3	6	1	2
	浮 標	3							1			2		
	救 命 ボ ー ト	31	6	2	1	3	1	2	4	2	2	4	2	2
呼 吸 保 護 器 具	船 外 機	9	3						3			3		
	空 気 呼 吸 器	102	21	8	8	4	4	4	16	8	8	13	4	4
	防 塵 マ ス ク	126	38	8	9	4	4	4	19	7	8	16	4	5
	送 排 風 機	2	1									1		
	酸 素 呼 吸 器	10	5									5		
隊 員 保 護 器 具	簡 易 呼 吸 器	5	2									3		
	防 塵 メ ガ ネ	110	23	7	7	7	7	7	15	7	7	12	4	7
	耐 電 手 袋	14	7						2			5		
	耐 電 衣	4	2									2		
	耐 電 ズ ボ ン	4	2									2		
	耐 電 長 靴	8	4						2			2		
	携 帯 警 報 器	102	21	8	8	4	4	4	16	8	8	13	4	4
そ の 他 ・ 山 岳 救 助 器 具	耐 熱 服	11	3						5			3		
	投 光 器 一 式	33	9	2	2	1	1	1	6	2	2	5	1	1
	携 帯 投 光 器	167	35	11	11	9	9	12	20	12	11	25	3	9
	緩 降 機	1	1											
	バ ス ケ ッ ト 担 架	4	2						1			1		
	応 急 処 置 用 セ ッ ト	34	5	3	3	2	2	2	4	3	3	4	1	2
	簡 易 画 像 探 索 機	2	1									1		
	加 圧 排 煙 機	2	1									1		
高 度 救 助 用 器 具	エ ア ー テ ン ト	4	2						1			1		
	画 像 探 索 機	1	1											
	地 中 音 響 探 知 機	1	1											
	熱 画 像 直 視 装 置	3	1						1			1		
	夜 間 用 暗 視 装 置	1	1											
地 震 警 報 器	地 震 警 報 器	1	1											

消防水利の現況

2024年4月1日現在

区 分	合 計	公 設						私 設					そ の 他			
		小 計	消 火 栓	防 火 井 戸	防 火 水 槽			小 計	消 火 栓	防 火 井 戸	防 火 水 槽		小 計	プ ール	貯 水 池	そ の 他
					40 m ³ 未 満	40 ～ 100 m ³ 未 満	100 m ³ 以 上				40 ～ 100 m ³ 未 満	100 m ³ 以 上				
合 計	5,187	5,072	4,086	602	5	357	22	36	2	4	22	8	79	75	1	3
	3,616	3,585	3,046	156	4	357	22	31	1		22	8				
宮 西	151	148	133	5	1	6	3	1			1		2	2		
	121	120	110	1		6	3	1			1					
貴 船	133	131	128	1		1	1	1			1		1	1		
	118	117	114	1		1	1	1			1					
神 山	193	188	168	11		7	2	2			2		3	3		
	171	169	155	5		7	2	2			2					
大 志	97	96	88	1		4	3						1	1		
	94	94	87			4	3									
向 山	102	100	90	7		3							2	2		
	80	80	72	5		3										
富 士	151	150	139	6		4	1						1	1		
	136	136	128	3		4	1									
葉 栗	282	275	219	36		20		2				2	5	5		
	217	215	175	20		20		2				2				
西 成	500	489	386	53	1	48	1	1			1		10	10		
	382	381	309	22	1	48	1	1			1					
丹 陽 町	387	379	342	26		11		3			3		5	4	1	
	267	264	241	12		11		3			3					
浅 井 町	273	269	204	37		27	1						4	4		
	197	197	162	7		27	1									
北 方 町	151	149	111	8	1	29							2	2		
	120	120	90		1	29										
大 和 町	470	457	367	51		37	2	6		1	4	1	7	7		
	330	325	267	19		37	2	5			4	1				
今伊勢町	190	183	150	20	1	12		4			4		3	3		
	127	123	106	4	1	12		4			4					
奥 町	142	135	111	7		16	1	2			2		5	2		3
	71	69	52			16	1	2			2					
萩 原 町	345	339	268	55		15	1	2		1		1	4	4		
	237	236	200	20		15	1	1				1				
千 秋 町	309	299	243	31		25		3		2	1		7	7		
	226	225	191	9		25		1			1					
起	61	59	43	13		2	1	1				1	1	1		
	35	34	30	1		2	1	1				1				
小信中島	131	129	92	34		2	1						2	2		
	61	61	52	6		2	1									
三 条	184	180	128	45		4	3	2				2	2	2		
	96	94	84	3		4	3	2				2				
大 徳	126	124	95	26		3		1				1	1	1		
	49	48	43	2		3		1				1				
朝 日	330	326	237	84		5							4	4		
	112	112	99	8		5										
開 明	120	116	95	19		2		1			1		3	3		
	73	72	68	2		2		1			1					
木曽川町	359	351	249	26	1	74	1	4	2		2		4	4		
	296	293	211	6	1	74	1	3	1		2					

(備考) 下段は消防水利基準に該当するもの

応援協力計画

大規模な災害または特殊な災害が発生し、本市の消防力だけでは対処不可能な場合には関係協力機関に応援協力を要請し、消防隊の効率的な運用によりの確な災害活動を行い、被害を最小限に防止するため一宮市消防本部は、様々な応援協定等を締結しています。

2024年4月1日現在

応援協定等	
1	愛知県内広域消防相互応援協定
2	愛知県消防広域応援基本計画
3	愛知県消防活動等援助要綱
4	愛知県緊急消防援助隊受援計画
5	愛知県下高速道路における消防相互応援協定
6	高速道路における消防相互応援協定(名神)
7	高速道路における消防相互応援協定(東海北陸)
8	愛知県における航空機を用いた市町村等の消防支援協定
9	名古屋市航空機隊支援出動要請要領
10	ドクターヘリコプター運航要領
11	尾張西北部地区消防相互応援協定
12	木曽川流域消防相互応援協定
13	大規模特殊災害時における広域航空消防応援実施要綱
14	消防相互応援協定(岐阜県各務原市)
15	航空事故に伴う災害発生時の連絡調整に関する協定
16	航空事故及び航空事故に伴う災害が発生した場合の連絡調整に関する協定
17	災害活動の協力に関する協定(重機)
18	都市ガス災害対策に関する業務協約
19	LPガス災害対策に関する業務協約
20	災害時における消防用水等の確保に関する協定
21	医師等の出動要請に関する協定書(ドクターカー)

緊急消防援助隊



【緊急消防援助隊とは】

・緊急消防援助隊とは、阪神・淡路大震災での教訓（人命救助活動を行う応援部隊の早期出動の必要性等）を踏まえ、1995年（平成7年）度に創設されました。国内で発生した大規模災害や特殊災害時に、被災地の消防機関では対処できない場合、被災地からの要請を受け、各都道府県の消防本部から、人命救助活動等を行うために被災地へ駆け付ける応援部隊のことです。

【一宮市消防本部の登録隊（艇）数等】

2024年4月1日現在

小隊種別	隊数	車両名称等
消 火 小 隊	6隊	水槽付消防ポンプ自動車 ・ 大和1号車 ・ 千秋1号車 ・ 北方1号車 ・ 本署2号車 ・ 本署1号車 化学消防ポンプ自動車 ・ 尾西1号車
救 助 小 隊	1隊	救助工作車（Ⅱ型） ・ 本署救助工作車
救 急 小 隊	3隊	高規格救急自動車 ・ 分署救急1号車 ・ 葉栗救急1号車 ・ 千秋救急1号車
後 方 支 援 小 隊	1隊	資機材搬送車 ・ 搬送3号車
特 殊 装 備 小 隊	2隊	はしご付消防自動車 ・ 尾西はしご車 ・ 本署はしご車
そ の 他	1艇	高機能救命ボート

【一宮市消防本部の派遣実績】

●平成16年7月 福井豪雨

・2004年（平成16年）7月17日から18日にかけて発生した豪雨により、福井県全域に被害が出たため、7月18日から19日までの間、緊急消防援助隊愛知県大隊の一員として福井県に派遣隊1隊（5名）を派遣しました。

区分	派遣期間	派遣隊	派遣人員	活動場所及び活動内容
第1次隊	7/18～7/19	消火小隊	5名	福井県福井市西木田地区で検索救護

●平成23年東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)

・2011年(平成23年)3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の津波の影響により、東北地方各地に被害が出たため、3月12日から4月24日までの間に、緊急消防援助隊愛知県大隊の一員として宮城県に派遣隊29隊(103名)を派遣しました。

区分	派遣期間	派遣隊	派遣人員	活動場所及び活動内容
第2次隊	3/12～3/15	消火小隊 救助小隊 後方支援小隊	12名	宮城県亶理郡亶理町及び山元町で捜索
第3次隊	3/13～3/16	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町及び山元町で捜索
第5次隊	3/17～3/22	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町及び山元町で捜索
第6次隊	3/20～3/25	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索
第7次隊	3/23～3/28	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索
第8次隊	3/26～3/30	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索
第9次隊	3/29～4/3	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索
第10次隊	4/1～4/6	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索
第11次隊	4/4～4/9	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索
第12次隊	4/7～4/12	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索
第13次隊	4/10～4/15	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索
第14次隊	4/13～4/18	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索
第15次隊	4/16～4/21	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索
第16次隊	4/19～4/24	救助小隊 後方支援小隊	7名	宮城県亶理郡亶理町で捜索

第1・4次隊の派遣については、本市消防本部該当なし

●平成26年御嶽山噴火

・2014年(平成26年)9月27日に発生した御嶽山噴火に伴う救助活動のため、緊急消防援助隊愛知県大隊の一員として長野県王滝村に派遣隊3隊(15名)を派遣しました。

区分	派遣期間	派遣隊	派遣人員	活動場所及び活動内容
第11次隊	10/4～10/7	救助小隊	5名	御岳剣ヶ峰山荘売店付近の捜索
第20次隊	10/11～10/12	救助小隊	5名	御嶽神社頂上奥社及び頂上山荘周辺の捜索
第24次隊	10/16～10/17	救助小隊	5名	派遣期間中に捜索中止が決定

※ 第11・20・24次隊以外の派遣については、本市消防本部該当なし

●平成30年7月豪雨

・2018年(平成30年)6月28日から7月8日にかけて、西日本を中心とした全国的に広範囲な集中豪雨が発生、河川の氾濫や浸水害のため、緊急消防援助隊愛知県大隊の一員として岡山県倉敷市真備町に派遣隊2隊(8名)を派遣しました。

区分	派遣期間	派遣隊	派遣人員	活動場所及び活動内容
第1次隊	7/7～7/8	救急小隊	3名	小田川北面冠水地区にて、トリアージ活動
第2次隊	7/7～7/10	救助小隊	5名	真備町冠水地区にて、救命ボートで救出活動

●令和3年熱海市伊豆山土石流災害

・2021年(令和3年)7月3日梅雨前線に伴う豪雨により、静岡県熱海市伊豆山地区の逢初川で土石流が発生、多くの人的、物的被害が出たため、緊急消防援助隊愛知県大隊の一員として静岡県熱海市に派遣隊3隊(15名)を派遣しました。

区分	派遣期間	派遣隊	派遣人員	活動場所及び活動内容
第1次隊	7/10～7/13	消火小隊	5名	熱海市伊豆山地区で行方不明者の捜索及び救助活動
第2次隊	7/13～7/16	消火小隊	5名	熱海市伊豆山地区で行方不明者の捜索及び救助活動
第3次隊	7/16～7/19	消火小隊	5名	熱海市伊豆山地区で行方不明者の捜索及び救助活動

●令和6年能登半島地震

・2024年(令和6年)1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、能登半島地方に甚大な被害が発生したため、1月1日から1月31日までの間に、緊急消防援助隊愛知県大隊の一員として石川県輪島市に派遣隊23隊(87名)を派遣しました。

区分	派遣期間	派遣隊	派遣人員	活動場所及び活動内容
第1次隊	1/1～1/4	消火小隊 救助小隊 救急小隊 後方支援小隊	16名	石川県輪島市で行方不明者の捜索及び救助活動
第2次隊	1/4～1/7	救助小隊 救急小隊 後方支援小隊	11名	石川県輪島市で行方不明者の捜索及び救助活動
第3次隊	1/7～1/10	救助小隊 救急小隊 後方支援小隊	11名	石川県輪島市で行方不明者の捜索及び救助活動
第4次隊	1/10～1/13	救助小隊 救急小隊 後方支援小隊	11名	石川県輪島市で行方不明者の捜索及び救助活動
第5次隊	1/13～1/16	救助小隊 後方支援小隊	8名	石川県輪島市で行方不明者の捜索及び救助活動
第6次隊	1/16～1/19	救助小隊 後方支援小隊	8名	石川県輪島市で行方不明者の捜索及び救助活動
第7次隊	1/19～1/22	救助小隊 後方支援小隊	8名	石川県輪島市で行方不明者の捜索及び救助活動
第8次隊	1/22～1/25	救助小隊 後方支援小隊	8名	石川県輪島市で行方不明者の捜索及び救助活動
第9次隊	1/25～1/28	後方支援小隊	3名	石川県輪島市で他隊の支援活動
第10次隊	1/28～1/31	後方支援小隊	3名	石川県輪島市で他隊の支援活動

〈活動写真〉



倒壊した家屋で要救助者を捜索する隊員

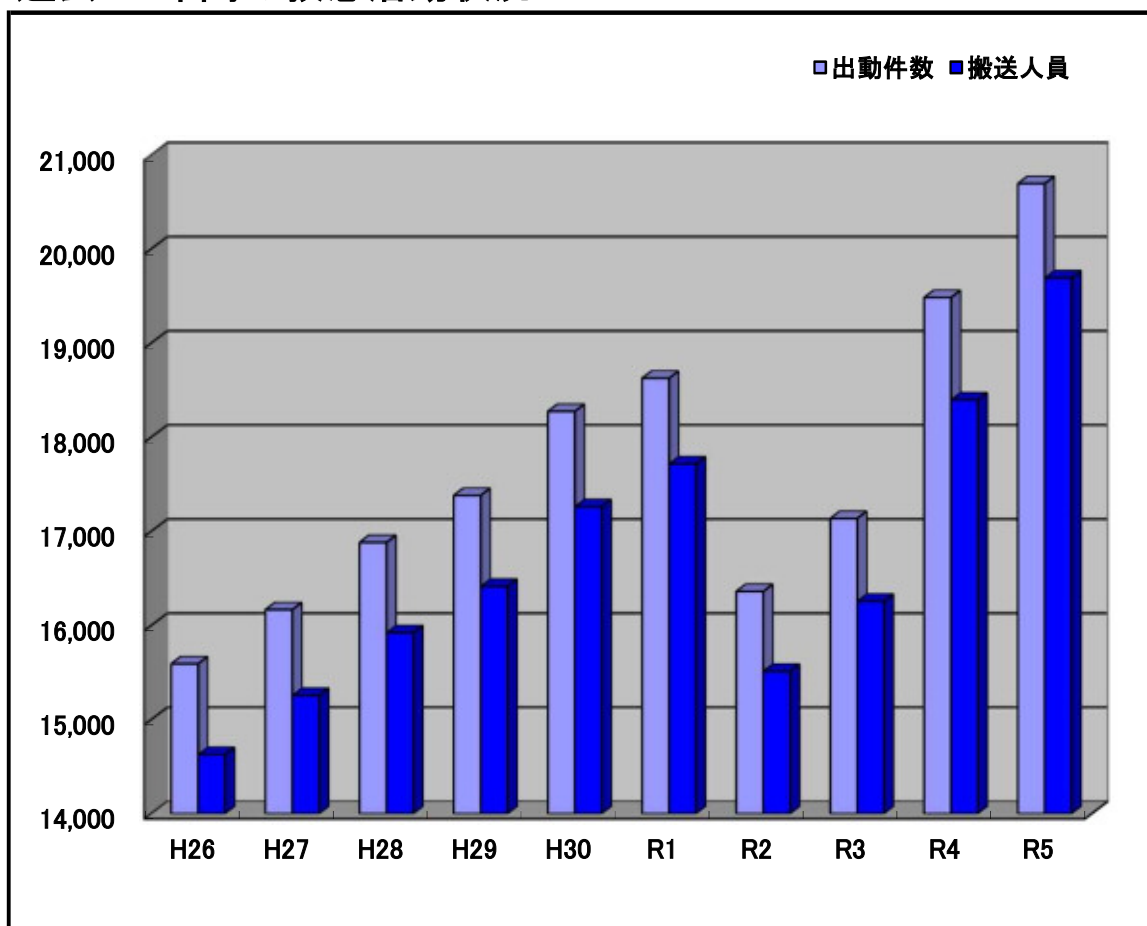


土砂に埋まった要救助者を捜索活動をする隊員

救急・救助



過去10年間の救急活動状況



(上段) 出動件数 / (下段) 搬送人員												
区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
H26	15,592	71	2	4	1,747	154	111	1,923	60	142	10,289	1,089
	14,629	14	2		1,834	154	115	1,844	55	101	9,700	810
H27	16,167	50	1	8	1,615	184	131	2,080	66	139	10,669	1,224
	15,257	6	1	2	1,716	180	131	1,995	57	109	10,109	951
H28	16,882	60		6	1,654	140	128	2,211	56	142	11,191	1,294
	15,923	16		1	1,732	137	131	2,132	46	106	10,591	1,031
H29	17,381	71	1	4	1,699	149	113	2,274	63	138	11,554	1,315
	16,416	13	1		1,782	144	113	2,183	55	106	10,985	1,034
H30	18,274	51	7	3	1,511	175	138	2,349	60	121	12,448	1,411
	17,262	9	7		1,551	174	141	2,272	49	88	11,875	1,096
R1	18,626	54		6	1,498	166	125	2,411	51	132	12,798	1,385
	17,716	9		1	1,523	165	126	2,347	48	94	12,313	1,090
R2	16,361	53		7	1,234	144	83	2,372	37	127	11,021	1,283
	15,513	8			1,278	142	83	2,304	35	97	10,554	1,012
R3	17,136	64		11	1,241	125	86	2,415	37	141	11,653	1,363
	16,257	12		1	1,284	123	87	2,341	36	109	11,161	1,103
R4	19,483	39		2	1,213	120	102	2,663	44	148	13,710	1,442
	18,396	13			1,211	119	103	2,577	36	115	13,086	1,136
R5	20,694	56		10	1,339	147	103	2,766	43	158	14,764	1,308
	19,692	19		2	1,355	148	105	2,696	35	124	14,184	1,024

曜日・月別救急出動件数

2023年中

事故種別 区 分		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他	
曜 日 別	月	9		2	174	31	8	390	1	29	2,193	185	4	6	19	3,051
	火	8		2	186	30	12	396	8	26	2,084	179	2	16	24	2,973
	水	7		1	203	21	12	368	9	18	2,024	167	1	13	30	2,874
	木	8		1	194	23	8	427	2	19	2,118	129		13	27	2,969
	金	12			201	21	9	360	8	27	2,034	188	2	10	27	2,899
	土	5		3	209	14	22	403	8	16	2,072	116	2	15	28	2,913
	日	7		1	172	7	32	422	7	23	2,239	63	1	11	30	3,015
合 計		56		10	1,339	147	103	2,766	43	158	14,764	1,027	12	84	185	20,694
月 別	1月	7			107	8	3	244	2	7	1,287	94	1	7	12	1,779
	2月	2			100	13	5	198	6	11	1,041	97		6	18	1,497
	3月	3		1	125	12	9	208	3	14	1,079	96	2	10	11	1,573
	4月	5		2	115	7	8	212	1	14	1,048	72	2	15	12	1,513
	5月	4		2	106	9	8	229	5	15	1,085	77		5	16	1,561
	6月	4			124	9	10	213	2	13	1,141	105	1	5	14	1,641
	7月	4		2	120	26	18	236	4	16	1,544	83	2	5	13	2,073
	8月	5		1	108	15	13	213	5	12	1,523	85		10	17	2,007
	9月	6		1	99	14	9	222	1	16	1,315	86	2	8	18	1,797
	10月	5			112	14	9	261	4	15	1,210	79		5	16	1,730
	11月	5			108	13	11	249	5	10	1,137	74	1	4	20	1,637
	12月	6		1	115	7		281	5	15	1,354	79	1	4	18	1,886

曜日・月別救急搬送人員

2023年中

事故種別 区 分		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
曜日別	月	5			166	31	8	381	1	20	2,105	183	2,900
	火	3			189	30	12	383	8	22	2,008	179	2,834
	水	1			207	21	12	361	9	15	1,947	167	2,740
	木	4			192	23	9	418	1	13	2,030	129	2,819
	金	2			202	22	9	349	5	22	1,943	187	2,741
	土	4		2	206	14	22	398	5	13	1,990	116	2,770
	日				193	7	33	406	6	19	2,161	63	2,888
合 計		19		2	1,355	148	105	2,696	35	124	14,184	1,024	19,692
月別	1月	5			106	8	3	240	2	6	1,214	94	1,678
	2月				99	13	5	190	6	7	985	96	1,401
	3月				119	12	9	203	2	8	1,037	96	1,486
	4月	1			123	7	8	207	1	13	1,015	72	1,447
	5月	2		1	106	9	9	223	2	10	1,046	77	1,485
	6月	1			126	9	11	211	2	11	1,102	105	1,578
	7月	1		1	125	26	18	230	3	12	1,488	83	1,987
	8月	2			107	15	13	212	4	9	1,467	85	1,914
	9月	1			106	14	9	215	1	14	1,278	86	1,724
	10月	2			118	14	9	248	4	13	1,156	79	1,643
	11月				102	14	11	245	5	8	1,098	74	1,557
	12月	4			118	7		272	3	13	1,298	77	1,792

連区別救急出動件数

2023年中

地区 事故種別	合 計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他			
		災	然 災 害	難	通 事 故	働 災 害	動 競 技	般 負 傷	害	損 行 為	病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他
合 計	20,694	56		10	1,339	147	103	2,766	43	158	14,764	1,027	12	84	185
宮 西	807	1			62	5	9	94	3	4	496	46		84	3
貴 船	640				54	2	4	78		4	437	57			4
神 山	1,000	4			76	9	7	151	1	10	718	9			15
大 志	353	2			20	1		62	1	1	243	14	1		8
向 山	490	1			30	5	4	76		2	335	31	1		5
富 士	599	4			56	2	2	100	3	3	418	4			7
葉 栗	918				65	9	24	110	1	8	678	13			10
西 成	1,752	2			102	6	3	234	5	16	1,300	70	3		11
丹 陽 町	1,331	9		2	104	22	1	163	9	13	964	25	2		17
浅 井 町	1,133	3			57	11	5	172		9	825	35			16
北 方 町	414	1		2	15	3		65	1	1	322				4
大 和 町	2,153	5			174	16	6	269	4	14	1,600	41			24
今伊勢町	1,261	3			66	7	3	157	1	11	919	90			4
奥 町	758	3			37	4	3	126	3	7	502	68			5
萩 原 町	1,055	3			46	10	6	128	3	6	830	17	1		5
千 秋 町	1,006	3			76	3	15	149		7	608	141			4
木曾川町	1,665	4			97	12	5	206	2	11	1,211	99	2		16
起	195				7	2		21	2	2	159				2
小信中島	569			1	34	1		108		3	396	23			3
三 条	646	1		1	44	1	2	77		7	463	43	1		6
大 徳	504	3		1	16	3	1	61		7	374	34			4
朝 日	729	3		3	31	6	1	87	3	7	574	5			9
開 明	626	1			48	6	2	68	1	5	376	115	1		3
管 外	90				22	1		4			16	47			

連区別救急搬送人員

2023年中

地区 事故 種別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	19,692	19		2	1,355	148	105	2,696	35	124	14,184	1,024
宮 西	697	2			67	5	9	91	2	2	473	46
貴 船	612				58	2	4	77		3	411	57
神 山	912	1			67	9	7	143	1	8	668	8
大 志	330				20	1		60	1	1	233	14
向 山	468				29	5	4	75		2	322	31
富 士	574	1			57	2	2	99	3	2	404	4
葉 栗	881				66	9	24	108	1	6	654	13
西 成	1,689	2			108	6	4	229	5	13	1,252	70
丹 陽 町	1,250	4		1	105	22	1	150	7	9	926	25
浅 井 町	1,083	1			60	11	5	168		8	795	35
北 方 町	398				15	3		64	1	1	314	
大 和 町	2,029	1			170	17	7	258	2	9	1,524	41
今伊勢町	1,207				62	7	3	156	1	9	879	90
奥 町	733	2			40	4	3	123	2	7	484	68
萩 原 町	1,018				48	10	6	126	3	4	804	17
千 秋 町	977				77	3	15	147		6	588	141
木曾川町	1,600	2			102	12	5	199	2	10	1,169	99
起	188				11	2		21	2		152	
小信中島	557			1	34	1		108		3	388	22
三 条	624				45	1	2	76		4	453	43
大 徳	484	3			15	3	1	60		6	362	34
朝 日	687				34	6	1	86	1	6	549	4
開 明	609				45	6	2	68	1	5	367	115
管 外	85				20	1		4			13	47

現場到着所要時間別救急出動件数

2023年中

現場到着 所要時間 事故種別	3 分 未 満	3 分 以 上 5 分 未 満	5 分 以 上 10 分 未 満	10 分 以 上 20 分 未 満	20 分 以 上	合 計	現場到着 最短所要 時間 (分)	現場到着 最長所要 時間 (分)	現場到着 平均所要 時間 (分)
合 計	195	1,393	16,046	3,029	31	20,694	0	34	7.3
急 病	82	1,021	11,734	1,918	9	14,764	0	34	7.2
交 通 事 故	12	94	945	276	12	1,339	0	30	7.8
一 般 負 傷	14	197	2,180	374	1	2,766	0	20	7.2
上 記 以 外	87	81	1,187	461	9	1,825	0	27	7.9

病院収容所要時間別救急搬送人員

2023年中

収 容 所要時間 事故種別	10 分 未 満		10 分 以 上 20 分 未 満		20 分 以 上 30 分 未 満		30 分 以 上 60 分 未 満		60 分 以 上 120 分 未 満		120 分 以 上		合 計		収 容 最 短 所 要 時 間 (分)	収 容 最 長 所 要 時 間 (分)	収 容 平 均 所 要 時 間 (分)
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外			
合 計	3		2,247	14	12,069	298	5,305	442	66	26	2	1	19,692	781	4	154	26.6
急 病	2		1,641	13	8,955	223	3,555	244	29	7	2	1	14,184	488	8	154	26.2
交 通 事 故	1		147		681	17	518	23	8	3			1,355	43	4	88	28.4
一 般 負 傷			283	1	1,657	40	749	47	7	1			2,696	89	12	84	26.7
上 記 以 外			176		776	18	483	128	22	15			1,457	161	12	102	28.4

年齢区分・傷病程度別救急搬送人員

2023年中

事故種別 区 分		合 計	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他
合 計	合 計	19,692	19		2	1,355	148	105	2,696	35	124	14,184	1,024
	死 亡	318				8	2		19		18	265	6
	重 症	1,500	1			40	5	1	65		19	1,147	222
	中等症	6,887	3		2	209	57	17	911	5	44	4,982	657
	軽 症	10,987	15			1,098	84	87	1,701	30	43	7,790	139
	その他												
新 生 児	小 計	97							2			9	86
	死 亡												
	重 症	21										2	19
	中等症	61							1			3	57
	軽 症	15							1			4	10
	その他												
乳 幼 児	小 計	962	1			38			141			753	29
	死 亡	1										1	
	重 症	7										3	4
	中等症	187							4			164	19
	軽 症	767	1			38			137			585	6
	その他												
少 年	小 計	725	1		1	154		70	82	2	9	392	14
	死 亡	2									1	1	
	重 症	11				8					1		2
	中等症	117			1	15		12	7	1	3	74	4
	軽 症	595	1			131		58	75	1	4	317	8
	その他												
成 人	小 計	5,252	9			737	109	29	399	29	95	3,602	243
	死 亡	44				7			1		11	24	1
	重 症	295				13	3	1	5		14	216	43
	中等症	1,182				102	43	3	89	3	37	748	157
	軽 症	3,731	9			615	63	25	304	26	33	2,614	42
	その他												
高 齢 者	小 計	12,656	8		1	426	39	6	2,072	4	20	9,428	652
	死 亡	271				1	2		18		6	239	5
	重 症	1,166	1			19	2		60		4	926	154
	中等症	5,340	3		1	92	14	2	810	1	4	3,993	420
	軽 症	5,879	4			314	21	4	1,184	3	6	4,270	73
	その他												

新 生 児 : 生後28日未満の者
 乳 幼 児 : 生後28日以上、満7歳未満の者
 少 年 : 満7歳以上、満18歳未満の者
 成 人 : 満18歳以上、満65歳未満の者
 高 齢 者 : 満65歳以上の者

救急高度化の推移

区 分	令 和 元 年	令 和 2 年	令 和 3 年	令 和 4 年	令 和 5 年
一 宮 市 人 口	385,160	384,790	383,582	381,366	379,538
救 急 出 動 件 数	18,626	16,361	17,136	19,483	20,694
人 口 1 万 人 当 た り の 出 動 件 数	484	425	447	511	545
救 急 救 命 士 数	90	91	96	99	99
気 管 挿 管 救 命 士 数	18	18	19	20	20
薬 剤 投 与 救 命 士 数	72	75	78	79	79
救 急 搬 送 人 員 (A)	17,716	15,513	16,257	18,396	19,692
心 肺 停 止 傷 病 者 搬 送 人 員 (B)	395	359	404	429	433
〔 救急隊により心肺機能停止の時点が 目撃された心肺停止傷病者搬送人員 〕 (C)	(29)	(32)	(35)	(32)	(28)
バ イ ス タ ン ダ ー C P R 件 数 (D)	255	244	268	297	304
心 肺 停 止 傷 病 者 搬 送 率 % (B / A)	2	2	2	2	2
バ イ ス タ ン ダ ー C P R 実 施 率 % (D / B)	65	68	66	69	70
〔 救急隊により心肺機能停止の時点が目撃された 心肺停止傷病者を除くバイスタンダーCPR実施率% 〕 (D / (B - C))	(69.7)	(74.6)	(72.6)	(74.8)	(75.1)

一 宮 市 人 口 : 各年の4月1日現在

気 管 挿 管 救 命 士 : 医師の具体的指示下において気管挿管の処置を行うことができる救命士

薬 剤 投 与 救 命 士 : 医師の具体的指示下において薬剤投与の処置を行うことができる救命士

バ イ ス タ ン ダ ー C P R : 居合わせた人による心肺蘇生法等の一次救命処置
(胸骨圧迫、人工呼吸などが実施されていたもの)

救急隊員の行った応急処置等件数

2023年中

区 分		応 急 処 置		止	固	人	心	酸	気 道 確 保				
		対 象 人 数	件 数 合 計						計	※1	※2	※3	※4
合 計	合 計	19,654	87,145	201	2,065	120	432	3,505	700	20	32	193	1
	死 亡	318	1,612	1	18	16	299	311	308	14	17	140	1
	重 症	1,498	7,376	8	101	54	127	745	226	5	12	50	
	中等症	6,872	31,783	38	836	48	5	1,904	138	1	3	3	
	軽 症	10,966	46,374	154	1,110	2	1	545	28				
	その他												
急 病	小 計	14,175	62,527	56	347	102	364	2,906	591	17	18	181	1
	死 亡	265	1,331		3	10	254	258	258	12	11	131	1
	重 症	1,147	5,703	1	13	50	105	577	194	4	7	48	
	中等症	4,978	23,143	4	156	41	4	1,614	119	1		2	
	軽 症	7,785	32,350	51	175	1	1	457	20				
	その他												
交 通 事 故	小 計	1,347	6,109	13	568	2	9	82	14	1		2	
	死 亡	8	50	1	6		6	8	6	1		1	
	重 症	40	243		38	1	3	29	5			1	
	中等症	209	1,021	2	125	1		24	1				
	軽 症	1,090	4,795	10	399			21	2				
	その他												
一 般 負 傷	小 計	2,692	12,288	109	965	5	30	139	41		14	4	
	死 亡	19	89			1	19	19	19		6	3	
	重 症	65	338	3	32	1	10	19	12		5		
	中等症	911	4,292	20	454	3	1	63	6		3	1	
	軽 症	1,697	7,569	86	479			38	4				
	その他												
上 記 以 外	小 計	1,440	6,221	23	185	11	29	378	54	2		6	
	死 亡	26	142		9	5	20	26	25	1		5	
	重 症	246	1,092	4	18	2	9	120	15	1		1	
	中等症	774	3,327	12	101	3		203	12				
	軽 症	394	1,660	7	57	1		29	2				
	その他												

※1 経鼻エアウェイを使用しての気道確保

※2 喉頭鏡・鉗子等による異物除去

※3 救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、
ラリングアルマスク等を使用しての気道確保

※4 気管挿管による気道確保

2023年中

区 分		保 温	被 覆	在 宅 療 法	除 細 動	静 脈 路 確 保	血 圧 測 定	心 音・呼 吸 音	血 中 酸 素 飽 和 度	心 電 図	血 糖 測 定	エ ピ ペ ン 投 与	ブ ド ウ 糖 投 与	薬 剤 投 与	そ の 他
合 計	合 計	113	858	142	36	85	18,630	3,989	19,124	17,805	78	2	10	33	19,217
	死 亡	6	3	2	14	26	37	21	36	294				23	197
	重 症	38	27	16	22	29	1,357	388	1,388	1,437	15			10	1,388
	中等症	51	152	85		21	6,714	1,696	6,854	6,442	41		5		6,753
	軽 症	18	676	39		9	10,522	1,884	10,846	9,632	22	2	5		10,879
	その他														
急 病	小 計	90	63	126	35	80	13,439	3,239	13,757	13,259	76	2	10	31	13,954
	死 亡	4	1	2	14	24	28	17	27	243				21	167
	重 症	30	1	14	21	28	1,050	317	1,059	1,124	14			10	1,095
	中等症	41	14	77		20	4,887	1,418	4,963	4,788	40		5		4,952
	軽 症	15	47	33		8	7,474	1,487	7,708	7,104	22	2	5		7,740
	その他														
交通事故	小 計	8	153	1			1,309	283	1,325	1,026					1,316
	死 亡	2					2	2	2	8					7
	重 症	4	6				35	16	36	36					34
	中等症	1	25				208	55	208	173					198
	軽 症	1	122	1			1,064	210	1,079	809					1,077
	その他														
一般負傷	小 計	4	563	9		3	2,572	249	2,634	2,310	1			1	2,653
	死 亡					1	1	1	1	19				1	7
	重 症	1	14				56	12	57	63					58
	中等症	2	86	4		1	910	89	911	834	1				907
	軽 症	1	463	5		1	1,605	147	1,665	1,394					1,681
	その他														
上記以外	小 計	11	79	6	1	2	1,310	218	1,408	1,210	1			1	1,294
	死 亡		2			1	6	1	6	24				1	16
	重 症	3	6	2	1	1	216	43	236	214	1				201
	中等症	7	27	4			709	134	772	647					696
	軽 症	1	44				379	40	394	325					381
	その他														

高速道路の救急活動状況

2023年中

区	分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出 動 件 数	合 計	99	4	11	4	3	9	14	17	9	6	5	10	7
	事 故 種 別	火 災												
		急 病	11	1	1	1		1		1	3		1	1
		交通事故	84	3	10	3	3	8	13	14	6	6	4	8
		上記以外	4						1	2				1
	地 域 別	市 内	86	4	6	4	3	6	13	17	8	5	5	8
		市 外	8		4			2			1	1		
		県 外	5		1			1	1					2
	不 搬 送		17		2	1		1	2	5	2		1	2

搬 送 人 員	合 計	102	4	13	3	5	9	12	19	7	8	5	10	7
	種 別	火 災												
		急 病	9	1	1	1		1		1	2			1
		交通事故	91	3	12	2	5	8	11	17	5	8	5	9
		上記以外	2						1	1				
	性 別	男	71	3	10	3	5	7	7	11	2	5	4	9
		女	31	1	3			2	5	8	5	3	1	1
	傷 病 程 度 別	死 亡	2				1						1	
		重 症	3					1			1			1
		中 等 症	14		1	2	1	2	3	2		2		1
		軽 症	83	4	12	1	3	6	9	17	6	6	4	10
		そ の 他												

応急手当等の普及活動状況

〈救命講習等実施状況〉

区分		合計	普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅱ	普通救命講習Ⅲ	救命入門コース	上級救命講習	応急手当普及員講習
平成26年	実施回数	141	126		6		6	3
	参加人員	5,796	5,514		159		99	24
平成27年	実施回数	126	112		8		3	3
	参加人員	5,387	5,105		192		49	41
平成28年	実施回数	130	115		8		4	3
	参加人員	5,239	4,971		173		53	42
平成29年	実施回数	116	99		8	4	3	2
	参加人員	4,953	4,626		169	83	29	46
平成30年	実施回数	125	110		10	1	2	2
	参加人員	5,067	4,822		192	16	24	13
令和元年	実施回数	136	114		11	3	3	5
	参加人員	5,112	4,648		265	54	44	101
令和2年	実施回数	47	27		18		1	1
	参加人員	384	218		137		21	8
令和3年	実施回数	185	157	4	11	13		
	参加人員	4,328	4,046	47	120	115		
令和4年	実施回数	226	172		34	9		11
	参加人員	4,771	4,105		413	126		127
令和5年	実施回数	158	113	2	29	6		8
	参加人員	4,584	4,145	25	327	75		12

〈一般救急講習実施状況〉

区分		合計	学校	保育園 幼稚園	防災会	各種団体	事業所	その他
平成26年	実施回数	270	95	9	42	65	57	2
	参加人員	12,483	4,584	176	4,183	2,265	1,249	26
平成27年	実施回数	267	97	12	60	49	40	9
	参加人員	11,699	4,207	318	3,664	2,172	1,032	306
平成28年	実施回数	275	102	8	59	66	37	3
	参加人員	13,867	4,946	178	5,949	2,089	643	62
平成29年	実施回数	278	101	11	53	58	43	12
	参加人員	13,082	4,138	281	4,732	1,894	854	1,183
平成30年	実施回数	261	101	7	50	37	61	5
	参加人員	10,914	3,983	206	3,625	1,333	1,610	157
令和元年	実施回数	263	94	10	42	53	61	3
	参加人員	10,251	3,736	268	2,856	1,596	1,746	49
令和2年	実施回数	18			5	9	4	
	参加人員	462			146	207	109	
令和3年	実施回数	43	28		4	1	7	3
	参加人員	1,004	660		110	144	71	19
令和4年	実施回数	134	57	10	15	16	17	19
	参加人員	3,972	1,783	183	770	493	362	381
令和5年	実施回数	177	63	5	21	20	64	4
	参加人員	4,956	2,037	97	800	426	1,532	64

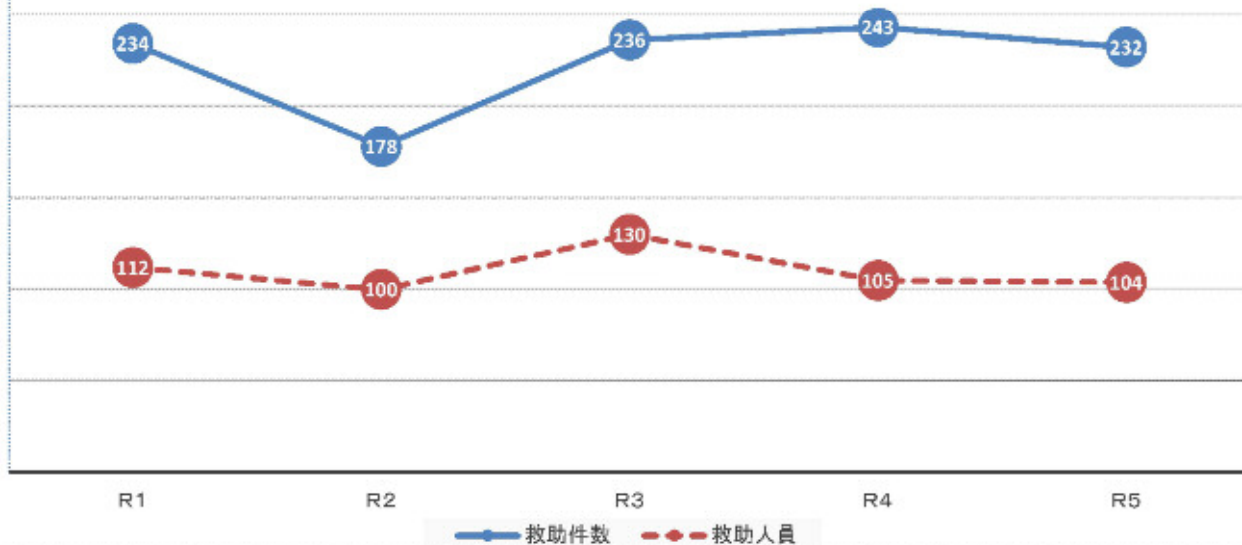
救助活動状況

2023年中

区 分	出動件数	出 動		活動件数	救助人員
		台 数	人 員		
合 計	232	1,178	3,651	147	104
火 災	4	51	171	4	
交 通 事 故	48	250	773	27	29
水 難 事 故	10	58	187	10	4
風 水 害 等 自 然 災 害 事 故					
機械による事故					
建物等による事故	108	509	1,574	93	59
ガス及び酸欠事故	2	13	42	1	1
破 裂 事 故					
そ の 他 の 事 故	60	297	904	12	11



過去5年間の出動件数及び救助人員の推移



※ 令和2年から国の統計事務に併せて、出動件数の算出方法を変更



月別救助出動状況

2023年中

区 分		合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	出動件数	232	15	14	26	13	23	16	21	16	30	20	15	23
	出動人員	3,651	248	241	398	213	383	247	341	242	477	299	222	340
火 災	出動件数	4	1	1			1				1			
	出動人員	171	44	50			42				35			
交 通 事 故	出動件数	48	3	1	6	3	5	4	5	2	6	5	5	3
	出動人員	773	48	14	91	59	77	65	85	31	95	83	78	47
水 難 事 故	出動件数	10			1	2	2		1	2	1			1
	出動人員	187			20	36	43		17	37	20			14
風 水 害 等 自 然 災 害 事 故	出動件数													
	出動人員													
機 械 に よ る 事 故	出動件数													
	出動人員													
建 物 等 に よ る 事 故	出動件数	108	10	7	12	4	10	9	10	8	9	11	5	13
	出動人員	1,574	142	105	174	59	147	131	147	117	131	157	73	191
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出動件数	2			1			1						
	出動人員	42			28			14						
破 裂 事 故	出動件数													
	出動人員													
そ の 他 の 事 故	出動件数	60	1	5	6	4	5	2	5	4	13	4	5	6
	出動人員	904	14	72	85	59	74	37	92	57	196	59	71	88

救助訓練等実施状況

陸上

2023年度中

月	日	訓練名	場所
5月	29日・30日	高度救助隊新隊員課長査閲	一宮消防署本署
6月	16日	特別救助隊新隊員課長査閲	木曽川消防署
	21日・28日	環境センターにおける救助訓練	一宮市環境センター
7月	31日	特別救助隊新隊員課長査閲	木曽川消防署
8月	23日	特別救助隊救助隊長査閲	木曽川消防署
9月	6日～8日・15日	救命索発射銃取扱い訓練	北方町北方川原屋敷地内 (河川敷ソフトボール場)
	14日	高度救助隊救助隊長査閲	今伊勢・奥消防出張所
	22日・23日	尾三消防本部との土砂災害対応合同訓練	尾三消防本部訓練場
10月	1日	高度救助隊救助隊長査閲	今伊勢・奥消防出張所
	11日	特別救助隊救助隊長査閲	今伊勢・奥消防出張所
11月	24日・29日	高度救助隊一宮消防署長査閲	一宮消防署本署
12月	1日	特別救助隊木曽川消防署長査閲	北方消防出張所
	4日		一宮市温水プール
	11日・12日	岐阜市消防本部高度救助隊との合同訓練	岐阜市消防本部岐阜南消防署
2月	17日・20日	名古屋市消防局特別消防隊第一方面隊との合同訓練	名古屋市消防局特別消防隊第一方面隊
	29日	高度救助隊救助隊長査閲	千秋消防出張所
3月	1日	高度救助隊救助隊長査閲	一宮消防署本署
	8日・13日	特別救助隊救助隊長査閲	木曽川消防署

水難

2023年度中

月	日	訓練名	場所
4月	4日・5日・13日	木曽川消防署ウレタンボート取扱い訓練	木曽川及び宝江ボート着水場 (北方町北方字宝江新田地内)
	10日・17日	一宮市温水プールにおける水難救助訓練	一宮市温水プール
5月	22日	一宮市温水プールにおける水難救助訓練	一宮市温水プール
	23日・24日	潜水ランク認定訓練及び潜水訓練	航空自衛隊小牧基地体育訓練施設
6月	1日	岐阜県防災航空隊及び3消防本部合同水難救助訓練	木曽川及び河川敷一帯 (羽島郡笠松町港町笠松みなと公園)
	6日	潜水基本訓練及び潜水各種検索訓練	木曽川及び木曽川左岸河川敷 (奥町字堤下一地内)
	16日・27日	尾西消防署救命ボート取扱い訓練	木曽川及び木曽川左岸河川敷 (奥町字堤下一地内)
7月	4日・5日	救助隊及び消防隊による水面救助訓練	木曽川及び木曽川左岸河川敷 (北方町北方字川原屋敷地内)
8月	4日	潜水基本訓練及び潜水各種検索訓練	木曽川及び木曽川左岸河川敷 (奥町字堤下一地内)
9月	14日	三市消防本部合同水難救助訓練	木曽川及び木曽川左岸河川敷 (奥町字堤下一地内)
10月	16日・23日	一宮市温水プールにおける水難救助訓練	一宮市温水プール
	12日・17日	潜水応用訓練	木曽川及び木曽川左岸河川敷 (奥町字堤下一地内)
11月	13日・20日	一宮市温水プールにおける水難救助訓練	一宮市温水プール
	7日・8日	ドライスーツ潜水訓練	木曽川及び木曽川左岸河川敷一帯 (奥町字堤下一地内)
12月	4日・11日	一宮市温水プールにおける水難救助訓練	一宮市温水プール
	6日・7日	潜水応用訓練(自衛隊基地)	航空自衛隊小牧基地体育訓練施設
2月	19日・26日	一宮市温水プールにおける水難救助訓練	一宮市温水プール
3月	4日・11日	一宮市温水プールにおける水難救助訓練	一宮市温水プール

消 防 五 則

- 一、自分の安全はまず自分から確保します
- 一、平素から業務に耐える気力、体力を錬成します
- 一、いかなる事態においても沈着冷静な行動をとります
- 一、各種資器材の機能、性能を把握し安全操作に習熟します
- 一、災害現場は危険が伴うことを自覚し常に警戒心を保持します

制定 平成二年一月一日

制 定 主 旨

「市民の生命・身体及び財産を災害から守る」という消防の組織目標であり重大な使命の遂行には、常に安全に対する配慮と認識が重要です。

安全管理は、任務遂行を前提とする積極的行動対策と考え制定しました。

2024 年版 消防年報（第 74 号）

2024年7月発行

編集・発行

一宮市消防本部総務課

〒491-0862

一宮市緑1丁目1番10号

TEL 0586-72-0119

FAX 0586-71-1191



一宮市消防本部

《1948年（昭和23年）創設》



一宮市マスコットキャラクター
「いちみん」消防 Ver.